

奉天側徴用船

祥利、成利、得利（政記公司所有船）

和興、榮興、同安（肇興輪船公司所有船）

隆順（大通公司所有船）

海寧（鹿玉軒記所有船）

嘉代丸（神戸山本汽船部より營口大信洋行へ賣却したるものを更に同行より奉天側へ賣渡したるものと稱せらる）

第2項 排外運動と支那船舶（民國14年）

民國14年は支那國民をして熱狂的な排外運動に猛進せしめた年であつた。5月30日上海の1隅に突發した外人官憲と支那群衆との衝突事件は遂に彼等を驅つて所謂愛國運動に狂奔せしむる動因となり、『打倒帝國主義』を高唱して最も露骨に大々的に而して組織的に排外運動を續行した。そして又それは『經濟絶交』を以て手段としたが故に支那と緊密な經濟關係を有する日英兩國は自然彼等攻撃の正面に立つこととなり、その航運業も亦必然的に後述する如く少からぬ痛手を蒙つたが、この間にあつて支那船舶は漁夫の利を占めて素晴らしい活況を見せた。同年6月の日清、太古、怡和3社の長江並に支那沿岸航路船が上海に於ける支那船員及埠頭苦力の罷業により停船を餘議なくせられたもの50餘隻を算し、日清は約212,000弗、太古は約211,000弗、怡和は205,000弗の損害を蒙つたと稱せられるのであるから、之と反比例的に利用された支那船舶が如何に好運を恵まれたかは想像に難くない。殊に上海事件が廣東香港に飛火して、こゝに未曾有の排英大罷工となるや、英國船は全く活動を停止され、廣東、厦門汕頭等南支各港の貨物は大部分支那船の運送によることとなり、招商局の南支航路は一時頗る殷盛を極め、同局は同華、飛鯨、公平、遇順、泰順、新昌、廣大、廣利、新華、嘉禾、圖南の10船を増配して尙積荷満載船腹不足を感ずる有様であつた。

第3項 北伐軍長江進出の影響（民國15年以後）

五卅事件の當座、外國船の運航不能によつて奇利を博した支那汽船も、江浙

戰爭以來長江方面の砲火は絶ゆることなく戰爭の脅威は常に受けてゐたのであつたが、15年夏北伐軍が江西に侵入し更に長江一帯に戰陣を張るに及んで最も大きな損害を蒙るに至つた。

民國15年9月孫傳芳氏は東南五省聯合軍に發令して北伐軍の江西攻略に備えたが、その時同軍先づ招商局所有船中より長江航路就航船全部を徴發した爲該局の長江航路は停止された。招商局當時の總董傅筱庵氏は孫傳芳軍の勝利を信じたが故に寧ろ進んでその船隻の提供をなしたと稱せられるが、戰局は豫期に反して11月初旬九江陥落して孫軍は敗退した。かくて招商局は聯合軍の軍用船として徴發されたる商船7隻四川楊森軍に宜昌にて抑留せられたもの1隻、廣東海員工會の抑留になるもの3隻、汕頭海員工會抑留停船2隻合計13隻は歸らざる爲、其の後の危険を虞れて所有船31隻（其内航海能力を有したるもの27隻）中より徴發又は抑留を免れたる汽船全部を上海に繋船して全然營業を停止するに至つた。

越えて16年になり招商局の孫軍提供船は解放されたが、或は破損し、或は坐礁し、或は南北交戦に歸路を阻まれるなど満足なる航行はもとより不可能で年初より停船状態を續けた。其他所有船の一部は南軍に徴用され、三北汽船の長安、德興は漢口にて共產派の手に抑留され、萬象、醒獅2船も軍用に徴せられた。かくて4月下旬までは長江一帯に亘つて南北兩軍の戦は展開し、更に北伐軍の内部にも内訌紛争があり中部支那は全く混濁擾亂渦を捲くの状態、上流には過去數年來はじめて匪賊横行し支那汽航の航行は停止し、外國汽船も夫々軍艦の護衛裡に通航するの状態であつた。然るに5月以降は南軍長江を完全に占領し北軍を江北に追ふた爲、形勢尙決せざる裡にも戰局は稍々小康状態にあつたので、支那汽船は先づ南北沿岸航路をぼつぼつ復活し、8月には武漢政府交通部は上海漢口間經濟關係を可及的迅速に回復せしむる目的を以て招商局及び三北公司に對し兩地間の航行回復を命令するあり、9月に支那汽船の長江航路復活が傳へられた。然るに10月に入り南京政府が唐生智討伐令を發するや長江一帯

は又復混亂状態に陥り同月19日招商局汽航4隻三北汽船2隻は南京軍の爲めに徴發され、21日には招商局の復活第1船たる江順號が漢口に向け大通附近を航行中唐生智側何健軍に抑留せられ、こゝに再び招商局、三北、寧紹三汽船會社は時局安定まで航行を中止することに決し、この状態は翌17年に及んだが、同年2月長江貿易状況の回復と外國汽船營業成績の良好なるに鑑み、國民政府交通部は支那各汽船會社に該航路の復航命令を發し支那船の保護誘導を計ることとした爲、招商、三北等の各汽船會社は相踵いで復業することとなつたが、その航路は尙上中流に及ばず上海漢口間に過ぎなかつた。

かくて、國民黨の北伐は完成し動亂漸く鎮靜に赴くと共に、支那船舶は10數ヶ月の久しきに亘る休航状態から蘇えることが出来たのである。

これより先、招商局は南軍の上海占領後國民政府の管理を受けるに至つたこと前章に述べた如くであるが、その間、15年8月孫傳芳軍に所有船を徴發せられてより16年7月に至る11ヶ月間の營業損失は少くも4500萬元に達すると稱せられた。而も當時尙20隻からの停船あり、その船費のみにも月20數萬元を要したのであるから、その損害の莫大であつたこと想像に餘りある。17年國民政府の手により更生して後もその瘡痕は容易に回復されず、その内狀猶氣息奄々たるを看取することが出来る。

又三北公司是國民政府と慇懃を有する虞洽卿の支配下にある爲、國民軍北伐による損害は比較的輕微であつたが、通航禁止その他による營業の停帶は事業の性質上尠からぬ損失を與へたものと察せられる。其他五卅事件による支那船の活況に乗じて擡頭した群小船主の如きは忽ちにして泡沫と消え去り、大風一過して支那の航運業者には蕭條たる寂寥が残されたのである。

第2節 英國對支航運業に及ぼせる影響

支那に於ける英國の經濟的勢力は歴史的に斷然列國の上であり、特に中南支に於ける地盤の強固なることは牢固として抜くべからざる底のものであつた。然るに、時勢は遂に支那の民衆にも國民的覺醒を與へ支那革命の氣運醗酵する

と共に國權恢復の叫びは猛然として支那全民衆に働きかけ、從來は單に背後の煽動による一個の傀儡として躍つたに過ぎない愛國排外の運動も、こゝにその出發點に於て、又内容に於て、著しく異つた根底の深い國民運動として現はれた。かくて數十年の間に礎き上げた英國の地盤も漸く動搖しはじめたのである。即ち民國14年5月30日上海の一隅に勃發した外人官憲と支那民衆との衝突事件は遂に排外の烽火を擧げる動因となり、その第一目標は支那に於て最大の勢力を有する英國に對して向けられ6月23日廣東にも飛火して、遂に「對英經濟絶交」なる未曾有の大運動が惹起された。支那に於ける英國船主が深刻な打撃を蒙つたのも實にこの間のことである。

「五卅事件」發生するや、間もなく船舶乗組員並に埠頭苦力は罷業し、船舶の航行、荷役の作業に一大支障を來すに至つた。即ち6月4日上海側棧橋苦力先づ罷業し、翌日は佛租バターフィールド苦力並に浦東ジャーデン碼頭の苦力之に加り8日には上海々員工會も行動を共にせる爲、長江及南北沿岸航路は脅威を受け、10日遂に日清、太古、怡和等の乗組員罷業して、餘勢は更にライター乗組員にまで擴大し、一時全く手の施しやうもなき状態を呈した。かくて長江並に支那沿岸航路に重きをなす外國汽船會社、日清、太古、怡和3社の6月9日以降停船數は次の如く多數に上り、運賃直接損害(20日調)のみにも約50萬弗と算定されたのである。

會社別	長江航路	沿岸航路	合計	6月20日迄の運賃直接損害推定
日清(日本)	8隻	3隻	11隻	74,000弗
太古(英國)	9隻	14隻	23隻	211,000弗
怡和(英國)	8隻	10隻	18隻	208,000弗
計	25隻	27隻	52隻	493,000弗

以上は事件直後の打撃であるがその影響は6. 7. 8の3箇月に亘つて最も深刻に現れてゐる。試みに同年に於ける長江並に沿岸就航日支英3國汽船の上海出入狀況を示せば次の如である。

支那沿岸並長江就航日支

仕出地	民國14年(1925年)						月別
	英	國	日	本	支	那	
北支那	45	68,488	26	33,719	20	27,195	1月
長江流域	61	94,765	28	44,070	40	53,385	
南支那及香港	51	79,520	7	16,701	64	96,778	
其他支那	—	—	—	—	9	4,522	
計	157	242,773	61	94,490	133	186,880	
北支那	41	58,590	26	31,803	32	38,147	2月
長江流域	58	92,001	24	33,505	36	55,668	
南支那及香港	59	89,243	9	24,767	56	82,573	
其他支那	—	—	—	—	8	4,268	
計	158	239,834	59	90,075	132	180,656	
北支那	51	78,449	26	39,160	41	51,590	3月
長江流域	66	103,725	32	51,516	51	81,420	
南支那及香港	67	100,310	12	38,038	65	96,506	
其他支那	—	—	—	—	13	8,283	
計	184	282,484	70	128,714	170	237,799	
北支那	43	77,579	16	25,478	41	58,291	4月
長江流域	61	97,360	25	42,840	44	71,042	
南支那及香港	67	110,794	9	28,134	68	99,518	
其他支那	—	—	—	—	10	7,212	
計	176	285,733	50	96,452	163	236,063	
北支那	55	73,313	25	30,122	44	53,273	5月
長江流域	58	106,504	28	49,947	43	71,352	
南支那及香港	69	104,577	13	37,858	68	105,349	
其他支那	—	—	—	—	7	3,785	
計	182	284,394	66	117,927	162	233,759	
北支那	27	40,209	15	19,368	50	63,757	6月
長江流域	22	37,157	13	23,968	45	73,064	
南支那及香港	27	60,923	7	24,094	63	98,960	
其他支那	—	—	1	1,308	11	6,696	
計	76	138,289	36	68,738	169	242,477	

英三國船舶上海入港比較

仕出地	民國14年(1925年)						月別
	英	國	日	本	支	那	
北支那	—	—	8	7,915	44	51,003	7月
長江流域	6	12,368	1	2,067	42	72,704	
南支那及香港	—	—	1	6,361	65	103,616	
其他支那	—	—	—	—	11	5,878	
計	6	12,368	10	16,343	162	233,201	
北支那	12	20,109	20	25,302	39	47,056	8月
長江流域	24	46,022	7	16,508	37	59,616	
南支那及香港	4	15,954	3	10,953	77	105,409	
其他支那	—	—	1	855	18	10,838	
計	40	82,085	31	53,618	171	222,919	
北支那	33	52,138	30	39,930	47	49,022	9月
長江流域	31	145,581	29	52,820	46	71,896	
南支那及香港	8	22,082	6	19,916	74	93,782	
其他支那	—	—	—	—	4	1,487	
計	72	219,801	65	112,666	171	216,187	
北支那	33	51,200	34	38,100	42	45,456	10月
長江流域	50	94,104	34	56,341	44	73,971	
南支那及香港	27	54,985	6	23,067	82	134,256	
其他支那	—	—	—	—	9	5,587	
計	110	200,239	74	117,508	177	259,270	
北支那	67	106,018	26	43,271	33	43,537	11月
長江流域	59	104,625	30	49,502	36	58,907	
南支那及香港	31	59,424	8	24,985	79	113,765	
其他支那	—	—	—	—	10	4,545	
計	157	270,067	64	117,758	158	220,754	
北支那	50	74,098	24	36,139	21	29,909	12月
長江流域	69	109,441	24	40,577	37	59,839	
南支那及香港	39	69,771	12	25,814	107	146,721	
其他支那	—	—	—	—	16	9,524	
計	158	253,310	60	102,530	181	245,993	

上海事件に端を發した罷業は以上の如く一時莫大な損害を日英兩國汽船會社に與へたけれど、9月頃より漸次恢復し、飛火せる南支の形勢が寧ろ重大性を帯び排外の鋭鋒が専ら英國に向けられた爲、日本船の如きは却つて活況を呈した。

然し、英國は更に南支に於て痛烈な苦難に直面せねばならなかつた。實に1925年6月以降の南支に於ける排英罷工は、整然たる組織と有力な後援との下に翌26年10月に至る約17箇月の永きに亘つて繼續したのである。之によつて英國の蒙つた損害が甚大であつたことは言を俟たないが、之を廣東港に於ける英國航運業が蒙りし影響に就いて見るに、省港罷工前廣東港出入海洋船の約5割を占めた英國船は上海廣東線、新嘉坡廣東線の定期航路の外北支那廣東間の不定期航業に至るまで殆んど全滅したのであつて、これが實損額歳計 65,000,000弗と推算せられた。

船 別	1924年1月—至12月		1925年7月—至翌年6月	
	噸 數	隻 數	隻 數	噸 數
廣東港海洋船出入數	2,096	2,564,188	2,230	2,473,564
右ノ内英國海洋船出入數	998	1,312,107	3	4,697

又廣東を中心とする内河航路は、英領香港の航運圏に屬するを以て殆んど英國汽船の獨占状態にあつたのであるが、罷工の爲英國汽船の出入は前年に比し2871隻3,242,000噸餘を減じた。而も罷工中の出入に算せられるものは沙基事件直後香港沙面間の交通及食料品運搬の爲め往復せる海軍御用船並に少數の外人旅客を運送せる商船に過ぎず、これが實損 15,000,000 弗内外と算定せられた。

船 別	1924年1月—至12月		1925年7月—至翌年6月	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
廣東港内河汽船出入數	4,422	4,484,521	1,384	1,102,244
内英國内河汽船出入數	3,450	4,062,034	589	819,224

以上の排英運動によつて最も大なる損害を蒙つた英國船主は言ふ迄もなく支

那航運に覇を稱してゐる太古(China Navigation Co.)怡和(Indo-China S. N. Co.)の二社であるが、前者は營業内容公表されず打撃の程度も詳かでないが、後者に就いては排英運動の影響を如實に窺ふことが出来る。尤も怡和洋行不振の原因はこれのみではないが(前章同社の項参照)、1925年度(1925年6月—26年5月末)營業成績が203,348磅といふ未曾有の運航損失を計上し、その前年缺損額の約倍額を示すことは、排英運動の深刻な影響を物語るものではあるまいか。

1926年6月10日香港に於て開催された同社1925年度株主總會に於て取締役會長 D.G.M. Bernard 氏はその營業報告と共に悲痛な演説を試みたが、その中に排英運動の影響に言及して曰く。

『6月1日以來汕頭、廣東其他南支沿岸地方に於ては排英運動の爲め英國船舶は荷役することを得ずして、廣東行木材を積取りたる當社ぼるねお航路船は一時繫船を餘儀なくせられたり。而して日本—甲谷陀航路を除きては當社營業の大部分は揚子江上流地方より漢口、上海、汕頭、香港、廣東に涉る地方の貨物輸送に在りたるを以て今期收入は激減せる次第なり。

仍つて排英運動に因る損失を填補する爲め該運動の影響少なき地方に到る貨物運賃率の引上を試みたる處、船腹過剩を生じ却つて運賃率の低落を招き相當の損失を蒙りたるが定期航路以外に於ては繫船より有利なる場合に限り配船を繼續したり。

其の後1926-7年度に於ても支那の内亂は引續いて行われ、爲に汽車の運航は常に脅威を受けたが、一しきり英國に向つて吹き荒んだ排外の嵐はやがて方向を日本に轉換したが爲め英國船はやうやく同生の機會を得て活躍今日に及んでゐる。

第3節 日本對支航運業に及ぼせる影響

第1項 上海事件に於ける影響

五卅事件により激發された上海に於ける罷工は比較的短期間に終熄し、且つ

排外の目標は寧ろ主として英國にあつたが、當時邦船の蒙つた損害も亦尠くなかつた。以下前節と若干重複し、多少冗長の嫌はあるが當時の状況を記録して置かう。

南京事件後急激に熱狂化した煽動團は6月3日朝7時に至り上海側碼頭即ち佛租界及浦東を除いた滿鐵、怡和、招商局、郵船の滙山、大阪商船等の各碼頭に荷役しつゝあつた苦力中に潜入し、盛んに誘惑を試みた結果、各所の碼頭苦力に罷業熱波及し、荷役中の大阪商船長山丸を初めその他荷役は一時に中止せられた。同日午後に至つては各船内の苦力も次第に罷業を始めた爲補充の途なく、一時的な方法として試みられた舢舨積取荷役すら不可能の状態に陥つた。

かくて、一時荷役を休止した前記長山丸は辛うじて揚荷を執行したが、4日入港のハバナ丸、5日の長府丸、6日の共同丸、巴里丸、8日の隆光丸、10日の盛京丸、13日の福建丸等の各船は遂に揚荷不能とされ次港まで持越を餘儀なくされた。殊に日本郵船の如きはウエイサイド、ウアーフ、メール、ウアーフ等それぞれ専屬の棧橋を持ち同時に専屬の人夫を有したに拘らず、是等の人夫は専屬買辦の手に依り狩り集めらるゝものであつたが故に、貨物の陸揚は更なり、在庫品の荷動も思ふに任せざる状態であつた。従つて食料品を除く外貨物の内地發送は見合せることゝし、4日神戸出帆の熊野丸の如き神戸大阪計500噸(平常に比し半減)を最後とし、6日横濱出帆の六甲丸も上海行貨物の積込みは見合せられた程である。又一方上海行きの綿絲布の如き積止めの電報が各關係筋に發せられると同時に輸送中のもの、又は上海沖著のものは、舢舨に積換えた儘應急策に腐心の有様であつた。

かゝる裡にも、形勢は刻一刻險惡を加ふるのみならず、商工業の停止、金融其他機關の硬塞は勢ひ彼我兩國の貿易杜絶の状態となり、新規商談の手控へから我が船主も一般に航路中止の斷行を決意するに至つた。

郵船に於ては4日前記の如く各荷主に對して積止めの通知を發すると共に今後發行の船荷證券に對してストライキクロスの勵行を荷主に納得せしめ萬一

の場合に備へることゝした。かくて郵船の上海線は事實上空船となり休航すべきであつたが、是は命令航路のことゝて依然空航を続け必需品に限り取扱ふことゝなつた。商船は郵船に比すれば同航路の關係は薄いが、北米航路のバリ丸(6日入港)紐育航路のハバナ丸(8日入港)があつたので、之に對しては萬一の場合寄港を見合せることにし、高雄天津線の命令船盛京丸には上海支店に打合せ任意の行動をとらしむることゝした。茲に於て對上海貿易は船會社の貨物引受拒絶、爲替銀行の荷爲替取組中止と相俟つて全く休止となり、船室の申込に就いても特殊の用務を帯びたるものゝ外は船會社側から却つて事情を説明し引取せしむるといふ始末にて、我が歐洲、北米、印度、南米各遠洋主幹線は事實上上海關係の貨物を取扱へないことになつたのである。此の結果、上海航路の荷動きは夏枯れ期を控へ1年中の書入れ時で、内地からは往航にセメント、砂糖、雜貨、復航にはフスマ、茶種類、漆、豆類、棉實粕等の輻輳する季節であつたに拘らず、上記の如く一般荷役不能から各定期船にとつては尠からざる痛捧であつたのである。

然るに學生團の排外的氣勢は益々その度を高め、上海支那海員協會またこれに同情的聲援を與へ、海員總同盟會は總罷業を決議し8日遂に荷役苦力の罷業は支那船員にまで擴大し、先づ太古汽船より始まり日清汽船、怡和汽船に及び下級船員は皆下船したので荷役全く不能となり、上海沿岸並漢口航路は支那汽船並に米佛等關係なき國の船舶を残して總て停船するに至つた。

日清汽船はその經營航路支那沿岸及揚子江のみならず、1隻の船員約50名中日本人の高級船員7.8名を除き他は皆支那下級船員を使用して居り、荷主買辦も直接痛手を蒙つて居るので、同社の打撃は甚だしいものであつたが、漢口より奥地の漢口宜昌線、宜昌重慶線、重慶叙州線、漢口湘潭線、漢口常德線のみは辛うじて罷業を免かるゝことを得た。然るに12日漢口英租界に於ける支那暴徒襲來射殺事件は更に事件の複雑を來たし、我が在住官民の心痛その極に達したのみならず、上海罷業の影響は漸次長江を遡り武漢地方に延燒し益々猖獗を極

め遂に湖南四川省にも及んだ爲、日清汽船は漢口に鳳陽丸、大貞丸の2隻を残して一般在住民の萬一に備へ他は總て上海に繋留の已むなきに至つた。又當年は春以來長江一帶に於ける石炭の需要稀に見る盛況で、我社外船の活躍は賑はしく船腹の消化好調であつたが之亦一頓挫を來たした。

かくて、罷業並に排外的氣勢は少しも緩まず、10日までに上海入港不能となりしもの日清汽船の漢口線、廣東線の7隻を初め怡和、太古等をも合して約40隻を上り、又出帆停止の已むなきに至つたものは、この罷業に關係なき米佛の船舶を除き、日支英を通じて約100隻に上つたと傳へられた。然も18日には總罷業は上海對岸の浦東碼頭にも及び船舶關係労働者の罷業形勢は一層進展し、會徳豐商會の經營する曳船及び雇人夫をも約9割方總罷業に参加せしめたのである。かゝる有様であるから上海關係の貨物取扱ひは愈々絶望となり、歐州、濠州、南洋、印度、北米、南米の各航路の上海出入貨物は總て神戸港に送達乃至止め置きの方針に出でざるを得なくなつたのである。なほ、之に續いて小蒸汽乗組員も脅迫を受け、郵船會社の小蒸汽も23日から罷業の申出に逢ひ、差し當り聯絡船以外は阪神上海線、横濱上海線の上海廻航を見合せることとし、なほ罷業中止の場合は即時輸出荷物積取りの爲め近江丸、阿蘇丸を上海に繋留することとして他は皆休航と決し、命令航路に就いては23日郵船本社より遞信省に事情を具して認可を願ひ出で25日認可となつた。かくて横濱上海線の筑波丸、六甲丸阿蘇丸及阪神上海線の山城丸、熊野丸、近江丸、日光丸の合計7隻中日光丸は神戸へ、近江丸と阿蘇丸は前記の如く上海に留め其他は最寄港に繋留することとなつた、たゞ長崎上海聯絡船たる上海丸、長崎丸は萬一の場合を虞れ續航した。大阪商船に於いても支那沿岸線を休止し、天津高雄線も殆んど空船同様に上海のかはりに吳淞寄港を以て續航したのである。

かくの如く一時殆んど手のつけ様もなかつた大罷業も26日頃より下火となり月末には兎も角も汽船を運航せしめ得る程度に鎮まり、漸次舊調に復したのであるが7月中は尙常態ではなかつた。

この事件によつて最も打撃を受けたのは日清汽船で大正14年上半期不振の原因は全くこの影響である。いま同社同期の荷客運賃収入並に差引利益金をその前後期と比較すれば次の如くである。

摘 要	大 正 13 年 下 半 期	大 正 14 年 上 半 期	大 正 14 年 下 半 期
荷 物 運 賃 收 入	4,205,150.69	2,326,626.11	3,824,921.00
船 客 運 賃 收 入	568,010.51	377,638.65	478,522.00
當 期 利 益 金	1,149,628.79	260,665.23	1,117,488.00

(上半期ハ4月至9月、下半期ハ10月至翌年3月)

日清汽船に次で損害の大きかつたのは日本郵船である。同社は經營航路多方面なる爲、その影響は謂はば局部的であるが、上海航路といへば同社の弗箱とさへ稱せられてゐるのであるから、約2ヶ月に亘る荷役難、休航等より受けた打撃は相當甚大で14年上半期(4月至9月)決算に於ける貨物運賃収入は前期に比し約160萬圓の激減でその大部分は上海事件に因るものである。

大連汽船の大連上海線は同社經營航路の主線なる爲多大の憂慮を以て見られたのであるが、暴動激化するに従ひ上級船客は却つて増加を來たし旅客輸送に於ては寧ろ好調を呈した、然るに貨物輸送に於ては上海よりの積荷皆無の状態となり運賃収入は激減を示した。即ち下の數字は之を語る。

大連汽船上海航路定期船貨物運輸成績表 (大正14年度)

月 別	航海 度數	往 航		復 航		合 計	
		數 量	運 賃	數 量	運 賃	數 量	運 賃
1 月	7	4,538	24,553.69	5,888	47,183.11	10,426	71,736.80
2 月	6	5,219	19,468.97	5,574	36,002.66	10,793	55,471.63
3 月	7	7,348	26,896.43	5,909	40,362.39	13,257	67,258.82
4 月	6	6,609	21,951.32	4,795	27,996.96	11,404	49,948.28
5 月	3	3,239	10,818.63	2,093	12,555.38	5,332	23,374.01
6 月	5	2,462	9,251.04	1,233	6,929.32	3,695	16,180.36
7 月	6	1,735	5,743.00	1,233	5,514.69	2,968	11,257.69
8 月	7	3,091	13,757.19	4,872	37,373.57	7,963	51,130.76
9 月	7	7,374	32,387.91	5,639	36,781.91	13,013	69,169.82
10 月	8	8,950	34,025.38	6,405	47,806.85	15,355	81,832.23
11 月	10	14,922	52,858.98	7,515	50,606.62	22,437	103,465.60
12 月	9	12,715	47,139.31	5,472	39,940.22	18,187	87,079.53
合 計	81	78,202	298,851.85	56,629	389,053.68	134,831	687,905.53

其他大阪商船の如きも可成の打撃を蒙つたこと勿論であるが、同社にあつては同期の總體的營業成績に響くことは少かつた。又長江方面活動期に際しての一般社外船の打撃も多大なりしこと既述の如くで本邦海運界には直接間接に影響するところ尠くなかつたのである。

第2項 民國15-6年の時局と我が長江航路

民國15年廣東北伐軍の長江進出以來約1ヶ年餘、中部支那揚子江流域は動亂の中心となり、航運は脅かされ、支那汽船の如きは軍用に徴發せられて全く自由を失ふること前節にもこれを述べた。而して當時支那船の運航不能によつて日英兩國汽船が相當に繁盛したことは事實であるが、然し之を以て外國船が支那の弱點に乗じて奇利を博したものは云ひ難い。寧ろ種々の危険を冒しつつも支那の航運に貢献した外國船の働きは多とせらるべきであつて、その収益の如

きはその決死的努力に對する報酬として決して高價ではないであらう。結果に於ける經濟上の影響は別としても、當年の動亂が與へた幾多經營上の困難と苦心は決して尋常のものではなかつたのである。支那の事象は往々吾等の常識を超越したものがあつた。日清汽船社にあつては同會社航路に於ける想像を越えた當時の亂狀を一小冊子に録して吾等に傳えた。こゝにその一部を轉載して當時邦船の受けた無形の損害を述べよう。

1. 宜昌—重慶線

本線に於ては大正12年より外國船に對し射撃、支那人の不法乗船事故頻發し沿線一帶に互る連年の政情不安は逐年其の弊を増大し近時軍隊移動により一層惡傾向を助長せり。

1. 漢口—常復線

本航路も從來屢々射撃、抑留、掠奪の被害ありしも一時的突發事故に止まりしが大正15年8月北伐軍の湖南進出と共に諸弊百出遂に停航の已むなきに至れり。

1. 漢口—湘潭線

北伐軍の進展戰線擴大に伴ひ到る處航運を脅威し扣留、臨檢、射撃事故發生し、果ては洞庭湖入口に水雷を敷設し一般航行は特定時間中支那官憲指定の水先の嚮導により僅かに航行を繼續せり。

例、湘江丸は敗兵の爲め射撃を受け停船掠奪を蒙り船長は土匪の爲め船外に捕虜として拉致されたる上所持金被服を奪取さる。

1. 漢口—宜昌線

沿線各地に土匪出沒の危険に加へ川軍兩軍の交戦絶えず軍隊移動、敗兵暴舉の厄に遭ひ、殊に武漢爭奪戰中は絶えず武昌漢陽より射撃を受け乗客及船員に死傷者を出すの危険に頻したるを以て一時航行を中止し、就航開始後も途中不測の危険發生の爲引返したること屢々なり。

例、(イ)雲陽丸は沙市にて楊森軍約2,000に強制乗船せられ宜昌向け溯江中

沿岸の南軍追撃兵と衝突交戦となり船中に數名の死傷者を出し爲めに船體各部に損傷を來せり。

(ロ)大亨、武陵兩船は南軍の爲に宜昌にて強制乗船せられ漢口入港後も宿舍代用として下船を肯せず無賃乗船の不法以外船内備品を掠奪破損する等暴狀の限りを爲せり。

1. 上海—漢口線

大正15年10月以降戰局漢口以東下流一帶に展開すると共に漢口九江間には特に多數の軍人軍屬及流民無頼の徒の無賃乗船甚敷其數1船に2,000名に達せしことあり、數十數百の不法乗船は毎航常例となれり。然かも此等不逞の徒は常に船中にて亂暴狼籍至らざるなき而已ならず一般船客に不安厭惡を與へ船員の行動執務を阻害し、甚しきは船長を強迫して勝手氣儘に航行を強ふる等其の暴行侮辱は遂に船長をして職務執行不可能を理由に下船を出願する大事を惹起せんとするに至れり、即ち水路の深淺と船脚の關係を無視し又は夜間航行の困難を顧みず強て航行せしめんとするが如き、或は船橋に來りて懷中電燈を出し操縦者の視覺を亂し之を制止するも聽かず却つて船長を毆打するが如き、不法無賃乗船者滿員の爲め身動きもならず船員も食料を掠奪され20數時間絶食の儘航行を餘儀なくされしことあり、斯る情態に於ては萬一不幸にして坐礁火災等の不詳事起らんか船舶のみならず在船者を救助する作業困難の爲め如何なる慘事を惹起すべきやも計られず遂に萬策盡き之を未然に防止する爲航行を停止するの已むを得ざるに至れり。

(日清汽船社船被害事故一覽表によれば大正15年6月27日の湘江丸射撃事件以下翌昭和2年3月20日の大吉丸不法乗船事故に至る種々の被害は實に100數件に及んでゐる。)

商事方面に於ける我社(日清汽船)の被害としては各地軍憲の勝手に徴収する不當課税にして四川萬縣に於ける軍事樂捐は已に2萬元、碇泊税8萬元に上り常德に於ける御用金8百元、湖南、湖北、江西に於ける輸出入正税に對す

る2分5厘の附加税及び噸税附加税、堤防税等の苛斂誅求枚舉に違あらず。

又労働問題としては洋務工會、海員工會、理貨工會、碼頭工會等何れも過當の要求條件を提出し來りたるも凡て隱忍解決を告げたり、然るに労働風潮益々惡化暴狀を逞うし、果ては小貨物運搬にさへ數弗を要求し貨物の公然拔荷行わるゝも支那官憲にて之を取締る能はず、従つて日英汽船會社は貨物の毀損窃盜に就き免責せらるゝにあらざれば輸送の任に當る能はざる旨廣告するに至れり。

(大正15年—昭和2年3月迄揚子江航運に及ぼせる影響、日清汽船會社著)

第3項 濟南事件に因る排日運動の影響

昭和3年5月濟南に於ける日支兩國兵の衝突事件は、恰も高潮に達せる支那の排外熱に點火して反日の火の手は忽ち支那全國といわず南洋方面にまで燃え擴がり燃え熾つた。而して這次の反日は五卅事件の際の如く正面的な直接行動に依らずして、日支商人の取引を監視し徹底的に且つ組織的に日貨を抵制するの途に出で、又日船乗船拒否の運動を行つたので、我が海運業者は恰もその糧道を斷たれたるに等しく、彼等の戦法が間接的であるだけに一層深刻な苦境に立つたのである。殊にその最も熾烈であつたのは支那航業の中心たる中南支諸港であつた爲吾が對支航業は悉く重大なる影響を蒙つたのである。

日清汽船は支那航業に専念せることゝて排日の影響は直ちに營業全般に及び昭和3年度下半期の如きは反日の勢愈々深刻を極めたる爲、遂に創業以來稀有の損失を計上するに至つた。

同社が經營航路全般に互つて如何に悲運を経験したかは次の營業概況に見ることが出来る。

1. 上海漢口線 10月南京事件交渉開始の説に各地排日貨運動露骨となり11月交渉決裂と共に一層硬化し日船不積日貨賣買禁止漢口日本租界封鎖總罷業となりこの間にありて辛うじて定期を踐行したが上下船共に荷客稀有の不成績なり。

1. 漢口宜昌線 排日運動漸次波及し宜昌では2月中旬以來荷役不能となり沙市よりの下航荷は相當あつたが成績概して不良を免れぬ。

1. 漢口湘潭線 本期中減水の爲め休航し曳船を配したが排日で蒐貨不充分であつた。

1. 漢口常德線 減水で休航。

1. 宜昌重慶線 11月以降大型船終航となり重慶も一時排日の傾向ありしも幸ひ支那官憲の抑止並減水と戦禍の爲め支那船停航が幸ひとなり上下共相當載貨ありしも期末宜昌荷役不能となつたので宜昌寄港とし漢口重慶間を航行せしめた。

1. 重慶叙州線 奥地未だ平靜とならず當期中休航した。

1. 支那沿岸南方線 各地排日熾烈にして荷客共打撃甚大を極め成績頗る不良なりき。

1. 同北方線 戦亂農産不作等一般的不況に加へ排日に依り、荷客共に成績面白からず白河依然溯江を許さず塘沽止とせり。

1. 大阪漢口線 減水の爲め期初以來停航。

要之當期間各地排日運動は前期に引續き猛烈に行はれ、日支交渉の澁滞排日團背後の策動により終始執拗に持續され、殊に漢口に於ける對日總罷業は重要幹線に禍し各地支那への出荷は殆んど他船に奪はれ日本貨も亦著しく激減し遂に未曾有の不振不成績を示したのであつた。

大連汽船はその營業報告書に記して『支那沿岸に於ては年初政情平穩にして各航路共出貨極めて順調なりしが、漸次衰微の兆ありし排日風潮は5月濟南事件によりて再勃發し次で國民政府の國內統一と共に暗に其の運動を幫助したる爲全國反日會跳梁を極め、殊に上海を中心とする各港に於ては徹底的に日貨日船の抵制を行ひて堅守持久遂に年を了ゆるに至り其影響する處頗る大なりしが、唯香港及北支那方面に於て8、9月以降排日の氣勢漸く弛み漸次出貨を増加したると關稅改正に伴ふ見越輸入貨物の出廻意外に多かりしにより各航路共

僅に其船腹を充したる一方、戦亂による各種支人の來往頻繁を加へ船客激増せる爲能く前年度以上の成績を収め得たり』と曰ひ。

大阪商船の南支沿岸航路の如き排日以來乗客載貨は殆んど無く空船運航の苦痛を忍んだのである。

日本郵船も亦上海航路をはじめ、印度航路に於ても中間積荷減少の爲大減收を示した。

昭和4年4月濟南事件に關する日支交渉解決して兩國の經濟關係復活すると共に吾が對支航運も漸次活況を見せて來たが、しかし日支問題は尙前途多端であつて何日また無反省な反日の擡頭せぬでもない。對支航運に就いては後章述ぶるが如く『沿岸航行權回收』の如き重大問題が控へてゐるが、既に組織化されてゐる反日運動の再起に就いても相當の準備と對策の考究を怠つてはならぬ。

第7章 支那航政問題

第1節 航政問題の發生

支那の鐵道が外人の資力と技術によつて發達し來つた如く、その航業も亦外國汽船會社によつて開拓せられ從來支那自身之を顧るところは尠かつた。

彼の袁世凱は清朝の末期、夙に自國航業の振興を唱導し、支那就航外國汽船會社を牽制する目的を以て招商局の設立に儘力し之を後援したが、同局は創業以來經營その當を得ず、或は内亂の犠牲となり、外患と内憂交々至つて破滅に瀕したこと一再に止まらぬ。又海事行政の殆んど總ては外人管理するところの海關の手に委ねられ、同國政府は直接海事諸施設に意を用ゆることもなく、航運政策の如きも全く等閑視せられた。たゞ僅かに民國9年11月航業獎勵條例なるものが公布されたが、政府に之を實行すべき力なく、民間にその保護を受くべき者もなくして有名無實の空文に歸した。

然るに時は移りて國民革命の大業は成り、國權回收の叫びが新生支那の合言葉となり、あらゆる在支外國事業を敵視するに及んで、外國汽船の驅逐、自國

航權の確立を重要政策に掲ぐるに至つた。即ち航政機關の移管問題はその一であり、沿岸航行權の回收はその二である。この二つの題目に對して彼等は如何なる見解と成案とを有してゐるか、こゝにその代表的論文を轉掲し彼等自身をして語らしめよう。

第2節 航政移管論

先づ王洸氏の『海關兼管の航政問題』と題する航政移管論に聽かう。(民國16年6月11日以降17日交通公報所載)

『緒言 海關附屬の航政機關を交通部の管轄に移すべしとの説を建議してより已に久しい、而して交通部航政司も亦毎年航政接收案を要求して來たが、總稅務司は終始權利關係を根據として拒絶し遷延10餘年未だ解決に至らない。我國今日の航政機關を査するに一つは交通部に於て爲し、一つは海關に於て行われ、法令の不統一は固より行政は特殊のものとなり、發令は徹底せず此の如きは實に政務澁滯の大患である。故に海關附屬の航政機關を交通部直接の管理に歸するは誠に航業を振興し、行政を統一する根本問題にして決して等閑に附することは出来ない。茲に於てか不肖淺學を省みず爰に管見を以て本篇を草し、現在の海關組織及交通部移管の理由並に交通部接收後の組織及管理方法に就いて簡単に叙述し、以て國民の注意を喚起すると共に同志と論議研究せんとする次第である。

(一) 海關附屬航政機關の組織

我國(中國以下同)は阿片戰爭以來、五港通商門戶開放等の諸政策に出で、次で愛璦條約、天津條約、南京條約、芝罘條約及馬關條約等相繼いで成立するに及んで、沿海沿江の各處に商埠を設けそれに伴つて大小の稅關を置きその主事者として總稅務司を任命し、商船の出入、貨物の検査、稅務の徵收等を司らしめたが、その職掌事務は甚だ簡單であつた。然るに近來對外貿易漸く繁盛に赴き、外船の出入逐年増加し、海關職務も自然擴張を來たし、船舶、燈臺、標識、測量等に關する事項は勿論種々一切の航務事項までを行ひ、その管掌事務範圍

頗る廣汎に互つた爲總稅務司の權限を擴充し、事務の簡涉を圖らん見地から專任職掌を置いて民國2年3月現行の制度組織に改めた。即ち次の3係である。

(1) 徵稅係 Revenue Department

(2) 海務係 Marine Department

(3) 工務係 Works Department

現在に於ける徵稅係の職掌は往年の如く内班(Indoor Staff)外班(Out-door Staff)海班(Coast Staff)に分けてあるが、海務係、工務係に至りては前の船鈔係の管掌した營造處、理船處、燈塔處を各々分掌したに過ぎぬ。但し、現在は理船處及燈塔處は海務係の管轄下に移り、營造處は工務係の管掌下に置かれてある。今この工務、海務の二係について略述しやう。(徵稅係は本篇と關係するところ薄きを以てこれを省略する。)

工務係の主要職務は、海關の所有地、建物等の設計並に該建築物の狀況及其建築方法、使用材料の検査である。而して内を分けて營造、庶務、外關の三班とし、營造班内に總營造司、副營造司、營造幫辦、建築工程幫辦等の各員を置き、庶務班内に供事(書記)、繪圖師(製圖士)等を置き、外關班に技師、技工等の各員を置き、工務係長には總營造司を以て任じ、既記の如く各港海關の諸設備、建築物及燈臺用器具に就いて總括管理する。

尙燈船は完全した船隻中に入らないが、その建造は次に述べる海務係巡工司の管轄に屬し工務係はその權限外に在るものとする。而して毎年12月31日以前に工務係は各港稅務司の報告を基本として、翌年精算した工務豫算書を作製し總稅務司に提出してその査准を得るのである。

海務係の主要職務は船舶、港務を管掌し、その所轄に係る遠洋航海船5隻、近海用船49隻、蓬船(帆船)8隻を有し、その主辦に巡工司(Coast Inspector)を以て取締らせ、海務係長として上海に駐在させる。(同治7年、海岸を中、南、北の3段に區分し、各1段毎に巡工司1人を派遣任命して管理せしめたが、後、光緒7年に至つて廢止された)而して徵稅係の海班に屬する船舶を除いた他の燈船、測

量船等は全部海務係に隸屬し、船舶の修理、建造は一切巡工司の所管に係る。

尙、該係を分けて巡工、理船、鑿事、海面の四班とし、巡工班内に巡工司及副巡工司(Depnty Coast Inspectors)、巡江工司(River Inspectors)、供事(Clerk)、測量師(Snrveyer)、繪圖師(Cartographer)、等の各員を置き、理船班内に理船廳(Harbour Master's Office)、指泊所(Berthing Office)、入水匠、信旗吏、巡工吏(River Police)等を置き、測量、船舶の噸數、損傷の有無、事故發生、執照驗閱及び浮標、船號、燈臺の設置、遷移、修理に關する事項等を管掌する。鑿船班内に巡鑿司(Inspector of Lights)、值事人(Lightkeeper)、鑿船主(Light Captain)、水夫等の各員を置き、主に燈臺に關したる事項を管掌する。海面班は航海従事者、測量従事者、或は標識船乗組員等が屬してゐる。

(1) 巡工司

海務係は以上の如く4班に分設されてゐるが、一切の事務は巡工司が總攬する。而して、之に關しては巡工司の直接管理に屬するもの及稅務司と共同管理に屬するものがある。又巡工司より專任者を派して監督せしむるものもある、即ち長江に置かれてある巡工司がそれである。巡工司の管掌事務は前記の如く一切の事務を總攬するが、唯々沿海沿江の管理地域内の燈臺等を年に1回巡視するに過ぎない。理船廳の所管事務は各關稅務司の監督下に在つたが、爾來航運の發展と共に航務輻輳し稅務司のみでは處理し難くなつた結果巡工司の監督辦理を必要として來た。

巡工司は總稅務司に隸屬し、重要事項に限り總稅務司と會同協議し稅務司は之に關與しない。唯々巡工司の管理事項は重要且繁雜なる上に其の管轄區域廣汎で實際直接管理すること至難であり、鑿務(燈臺、浮標等の海事々務)の如きは各分段を設けて辦理する必要を感じ、上海より汕頭まではその直接管理に置き、福州より香港及海南島までを各該段所駐在の稅務司に管理せしめ巡工司は之を監督するのみである。上海より以北は天津、煙臺、牛莊等の各稅務司に管理せしめ巡工司之を監督すること前同様である。長江一帶の鑿務は「巡江司、

と稱する專任者を巡工司より九江に駐派して管理の任に當らしめ之亦巡工司の監督下に置く。以上は巡工司の航務管理事項の大要である。尙既述の如く、各關に附設せる理船廳も當初は稅務司が管理してゐたのであるが、後航運業の發達に伴ひ管掌事務頗る複雑を極めるので巡工司をして理船廳事務の一般に就いて兼掌せしめてゐる。

巡工司は以上述べた管理各項の外、凡そ海務事項たる測量、水道、航路表、氣象觀測、浚渫、掃海、沈沒船引揚作業、海上勤務員の調査、海務狀態の報告、通常經費、船員の俸給等に就いてその管理權を有してゐる。只人事行政中人員採用の件に就いては一切之を總稅務司に申請してその裁決を得なければならぬことになつてゐる。

(2) 巡鑿司

巡鑿司の下に值事人(Lightkeeper)若干人、鑿船主(Lightship Captain)若干人、鑿船員(Lightship Sailors)若干名を置く、是等は多く巡工司が事務の繁簡によつて隨意各所管鑿員の人員を定める。而して、彼等は各々主管事務に従つて毎日の天候、燈油使用量等を毎日1回づつ長官に報告し、所藏燈油等の雜項は毎月1回報告し、風向、風力、浮標、燈光の狀況は毎年1回報告する。この他燈臺員海上見張員は工作器具、霧角(警笛)、濃霧の程度、風速の方向、各燈臺に掲げられた標識、船旗掲揚回數等の警戒作業狀況について報告し、巡鑿員は巡廻點檢して光力の強弱について詳細之れを巡工司に報告する。

(3) 理船廳

港務司の職掌する所は港務の管理、碇泊所の指定、護岸工事、出入船舶の檢査、船舶噸數の査定、浮標の査巡、航路の指示、火藥並爆發物の貯藏、檢疫等に就て監督し、凡そ通商貿易殷振にして出入船舶の頻繁なる箇所には凡て專任者を置いて事務を司掌せしめ、然らざる箇所は稅務司をして兼任せしめこれ等は等しく巡工司の指令を受ける。

江海關の理船廳は全國中最も規模の大なるもので、其組織は總務廳、指泊所

水巡（水上巡視）、吳淞理船分廳、防疫所の五部分たれ、其他附屬機關として守望（見張所）、煙臺、火藥並爆發物貯藏所等が所屬してゐる。左にこれ等に就いて述べて見よう。

(イ) 總務廳 理船廳長の監督下にあつて、布告命令の發布、各部執務の監督及航務關係訴訟事項の審判等を主要事務とする。

(ロ) 指泊所 指泊所は所長1名指泊員數名より成り、これらは皆外人を任命し別に司事若干人を置いて所長を補佐せしめる。所長は毎朝所員を派して碇泊中の各船を巡廻點檢しその状況を記録せしめて、廳長或は稅務司所長に報告する。又公務多忙ならざる場合は隨時巡察せしむる。尙、船舶の埠頭繫留に關しては別に指定せざるも、軍艦及遠洋航路船及各公司所屬貨物船にして上海に荷揚げせざるものは皆碇泊所を指定する。

港内の浮標、投錨地等については所長及指泊員が隨時その破損箇所の有無、補修の要不要を檢査する。此外、海關所有の汽艇、守望臺（見張臺）、信號所、火藥並爆發物貯藏所及各埠頭の水深、船舶の衝突等に依る特別事故の發生等に關しては一切、所長、指泊人より記録して廳長に報告しその査閱を求めらる。その登録事項については、軍艦の場合はその入港に際して指泊員は港則及登録簿を携帯して乗船し、日時、艦名、國籍、艦長の姓名、乗組員總數、水兵、機關兵の員數、砲數、前寄港地、水先案内人の姓名等について詳細に檢問記録し、商船の場合にあつては外國より入港したのものには海關規則に依り、入港日、排水噸及總噸數、火藥並爆發物の危險物の有無について仔細に點檢しその記録簿を廳長に呈報する。

(ハ) 水巡 水巡は事務所を船中に設けあるが故に稱して「巡江吏」とも云ひ、檢査官1名を置いて之を統轄し其下に巡吏數名、水巡捕若干名を置いて皆外人を以て任命し、其他我國人の水夫若干名を置く。水巡の職務は晝夜港内碇泊中の船舶を巡閱し、港内規約及水巡章程並防疫章程等に違背せるや否を檢し、並に理船廳の命令に導つて船中に潜伏せる盜賊の逮捕及蘇州河の小帆船

の碇泊についての指揮等をする。而してその勤惰は巡吏から檢査官に報告する。重要事件の發生せる場合、檢査官が解決し能はざる時は理船廳に通電してその指令を仰ぐことになつてゐる。

(ニ) 吳淞理船分廳 指泊員1人を置いて吳淞港内の水準の増減、潮水の差引等を記録し、尙當日午前午後2回に互つて水深の尺度を測り、又毎月の來潮回數等も詳細に記録して半年毎に1回報告する。吳淞港内の潮水の増減は定期的である故、その實狀を詳査して種々の参考に資するためである。尙、黃浦江に碇泊する船舶中吃水深くして上海に入港するを得ず吳淞に停泊するものには皆分廳にて船名、所屬國籍、船具、水標々示（時刻及深淺）停泊位置貨物の積卸量及吳淞停泊日數等を記録し毎月1回報告書を作製して報告する。若し特別事項の發生したる場合は上海理船廳に電請して指令を仰ぐことになつてゐる。尙此の外天候、風雨等の氣象觀測をすることは他の分廳と全く同様である。

(ホ) 防疫所 防疫所は吳淞の對岸に設け、院長には外人を任じ其下に我國人及外國人の醫師數名を置いて船舶入港の際、標旗を掲げ檢査船の來るを示し入港船に乗船して船客及乗組員を檢査する。而して疾病者有れば檢査施療費として若干兩を納めしめ、全癒を俟つて檢査醫は證明書を渡して自由行動をとらしむる。又防疫期内に於て他港より來滬せる船舶は入港前に防疫所の檢査を請ひ、積載貨物、荷物、旅客、船員水夫及各乗組員は一切防疫醫の檢査を経、傳染病及其他の病症なきを證明されてはじめて上陸を許可される。

(ヘ) 守望臺 浦東に設け、專任者2名を置き、臺上には望遠鏡、臺旗等を備えて遠方よりの識別に便し、船舶入港した際その船舶の入港番數及所屬會社の社旗を檣上に掲げしめ、其上電話にて理船廳に入港船ある旨通知する。而して指定碇泊所にも亦同式旗番號を掲げ、理船廳に電話し、係員を派して指揮をせしむる。此外、船舶の港則に違反したる場合、港内に於て特別事故の發生せる場合、埠頭及船舶に火災發生したる場合は理船廳に報告して其指令

を得ることになつてゐる。

其他理船廳の所管に係る航政として水先案内人及び商船の登記等がある。左にそれを略述しやう。

(1) 水先案内 各港の水先案内規程及施行細則は多く理船廳が草定し、各國領事並に商會が之に參議する。水先案内人の數、納費の額及水先案内區域等についても亦理船廳が訂定する。水先案内人は理船廳内に設置しある水先案内人任用委員會の試験合格後、初めて職務の執行を許可され、政府に代つて海關より水先案内人許可證(引水人執照)を給せられる。尙我國人に非ずして該許可證を給せられた者は、其國の領事館の査證裏書きを得て執照を給せられる。その時執照受領費として若干兩を納付し、爾後毎年6月新たなる許可證下附と共に料銀を納付する。

水先案内人は理船廳長の命令には絶対に服従し苟も章則に違反する行爲あることを許されない。使用する水先案内船及乗組員は理船廳に登録するを要する。

水先案内人の職務は停船區域の指示、船舶碇泊所の移更、防波堤内の出入、岸壁への着離等の時に各船舶を案内するを主とし、其他港内の航務並に江港中の各事項については水先案内人も同じく理船廳に報告する責任を有してゐる。

以上は各港の水先案内人辨法の概略であるが、只上海一港だけは水先人の任用制限を他港に比し嚴格にしてゐる。尙、水先人は皆「水先人會」に入會する規定である。章程、組織は一切之れを理船廳長より發令される。

(2) 商船の登記及検査 支那及外國商船の揚子江を上下するものに對しては海關は揚子江航行券を發布し、尙船名、國籍、噸數、積載貨物の品名、軍器類を精細に調べ、河川航路のものは海關で登記し、海關から登記證を下付し、それに船名、船主、國籍、高級船員數、下級船員(水夫、火夫)總數を明記して置く、小型及曳船に對しても亦海關より拖船(曳船)專照を發布し、均

しく海關章程により塔載船客數を限定する。而してそれに対して執照を下附しそれに違反した行爲ある時は處罰されることになつてゐる。我國の大小の商船は海關で噸數を測定し、外國商船は則ち自ら測定をなすものであるが、その測定方を廳に願出でたものには測定後證明證を給付する。華商小型船は毎年1回検査し、そのボイラー、船體、救命具、塔載小艇等各附屬器具機關に欠陥なきや否やを檢船師が檢閲後、その結果を廳に報告し、缺陷ある場合は修理完了後、初めて海關から證書を下付される。而して檢船1回ある毎に船主は檢船費として料銀若干兩を納付することになつてゐる。

(二) 海關附屬航政機關を交通部の管轄に移すへしとなす理由。

海關の航政に關する組織は前節既に略述した如くであつて、このため數十年來航政は悉く外國人の操縦左右するところであつて、その組織の不備不完は中外船舶業者の等しく認むるところである。然るに今や舉國一致の論として關稅の自主は叫ばれ、關稅及それに附屬する一切の權能は總て中央政府に於て支持し、以て不當なる條約の束縛から免かれんとの聲が高まりつゝある。於是、我國行政の統一管理上から見ても、海關及附屬航政機關は之を擧げて一切交通部の直轄に歸すべきで、今やその絶好の機會であり、其利權を回收するも外人は條約上毫も反對すべき根據がないのである。今、何故に之れを交通部に回收せざるべからざるか、其理由六個條を左に擧ぐるであらう。

(1) 航運の盛衰は一國の商工業に重大なる關係を持つものであるが、現在各港の航政は之を悉く擧げて理船廳の管理下に委任し外人の操縦に委せてゐるのであつて、現在中外船の競争激烈なる時に當り、公平無私を欲するも果して得べきであらうか、大なる疑問である。即ち船舶の検査碇泊所の指定權の如きは全然彼等に把持され壟斷されてゐるのであるから、我國船舶にして我港灣に出入せんとするや、恰も外國港灣に於けるが如くであり、外國船舶は却つて法律の制限を受けずして優越なる地位を確保せる有様で、之即ち直接には我國の航運業の發展を阻害し、間接には外國の航業を保護

するものと言はねばならぬ。

(2) 航政は四政の一である。今理船廳等の機關を交通部の管轄下に置かずして之を外人の手中に委したならば、行政の統一は破壊せられ國家の主權は喪失されるであらう。

(3) 清の咸豐8年我國は英國と通商條約を締結したが當時は航業に従事する人材なく、之を外人に俟つに餘儀なくせられたのは必然の結果であつたが、この外人起用は單に諮詢のために設けたので、決して權利を與へたものでなかつた。故に通商條約32條には「領事及稅關監督官は必要と認むる場合には航路標識又は燈臺の設置並浮標及燈船の配置に關し會同協議すべし」とあり、又同條約第10條には「若し總理大臣が英人を聘請して稅務を幫辦せしむるも船舶の碇泊指定及燈臺の設置浮標及燈船の配置に關しては英人の干涉を許さず云々」とあり、約言すれば前者は會同協議とあり、後者は聘請顧問と有るのみで苟も外人の容喙を許すべき條項は一として見當らぬ。所謂噸稅收入の如きは一切我國に歸すべきで、之に對して毫も違約反抗すべきでない。然るに同年の佛支通商章程、米支條約及同治2年支丁條約、同5年の伊支條約、光緒28年再訂英支通商條約等の諸條約には航政の事項に關して、各國の船舶は通商及噸稅に付いて特別優遇することを准許した以外は、只通商港を指定し港灣の限定船舶碇泊の指定に關する條項を規載してあるのみである。其他浮標等の設置に關しては一に咸豐8年の英支條約第32條及同第10條にある如く他國の指示干與を許すべきでない。同様に船舶検査、船員及水先人の探査、船札の發給、噸稅の納付、河川航路の標識等の各要政に關しても外人を聘請して之を辨理せしむる等の明文約章は尙再考の餘地ありと思ふ。要するに外人は諮問機關として參與し得るのであつて、決して彼等に權利を與へたのではない。然るにその本を忘れ干涉容喙すること數10年の久しきに及ぶ我等は之を默認すべきであらうか。

(4) 航政の管理機關として各國はそれに関する専門の部、局を設けて管掌

してゐるが、我國の如く之を海關の附屬としたのは實に前清時代の產物であつて、前總稅務司が郵政の事まで兼任してゐたのと同様矛盾も甚だしい。現在は郵政は既に專部を設けてゐるのに、獨り航政は其性質も同じからず且又編制も異なり海關と同一に辦理し得べきでないに拘らず何故依然として從來の陋習を改めないのであらうか。敢へて當局及識者に反問したい。

(5) 船鈔の收入は清の終末期に既に庫平銀100萬兩に及んでゐる。今最近の理船廳の報告によれば、毎年の收入約280萬兩であるが、この報告の眞偽は暫く措き、之を清末の收入に比すると大體3倍の多きに上り、10數年後の將來には必ずや10倍20倍の巨額になるであらう。故にこの際之を交通部に回收してその管理下に移せば、航政の經費(例へば、燈臺、標識及航務に關する一切の工事並經費等)を除いた他は、尙經費に餘裕があるから之を以て我國の航運業を補助すれば斯業の發展も亦期すべきものがあらう。

(6) 港灣、水道は國防に重大なる關係あり、爲に各國はその重要軍港域内の測量及撮影は皆絶體に禁止してゐる。然るに我中國の重要港務は悉く外人の手中に在る有様で之を以てしては何で國防を云々することが出來やうか。水道の測量、船舶の検査、港務及海上の警備、氣象觀測の報告等に就いても我國には専門家が無きに非ざるも、外人の爲に排斥せられその才幹を展べるに由なき状態で實に惜しむべきことである。

以上の數項は理船廳を交通部へ回收すべき理由であるが、尙他の何れの點より言ふも、それに就いて毫も疑義を挿む餘地は無い。且この理船廳の組織は清政時代の產物で、これまで隨時條約上に種々變通辦理したもので確たる永久的なものでなく、且つさして重大なものとは考へられ居らざりしも、今や斯業日々に發展するにつれ極めて重大性を有して來た。現下の問題として斯業の交通部移管は何れの點から見ても當然であり、加ふるに急務であつて外人の容喙は許すべきでない。近き將來に於て不平等條約の撤廢を期し舉國一致之に當るなれば、外人の護符となれるところのものにも自ら變化を生じ、是等枝葉末節の問題は

根本より動搖するであらう。吾人はこの機会に乗じて航政の回收をなさば決して難事ではないのである。

(三) 交通部接收後の組織及管理に関する問題

海關附屬の航政機關を交通部の直轄管理に移した後に於ては従前の弊害を一掃し、各部の改革、組織の變更等を行ひ、國民民福の爲め行政組織の一新を期さねばならぬ。今假りに、交通部に移管後を想像してその組織及管理に就いて所見を述べて見やう。

現在各國の航政機關を見るに、各々航務部、航政局、海事局、海事裁判處等の設けあつて各自行政の統一を圖つて居る。我國でも之に倣ひ、沿海沿江各省の重要な港口には航務局を設立し、交通部航政司の直屬とする。こは法令の劃一を期し行政の簡捷を圖る爲で、斯くすれば各部との連絡も圓滑にゆき、延ひては現在の如き、外人の專横、外商の跋扈の餘地なからしめ積年の弊害も影を潜めるであらう。今航務の繁簡、地勢の如何によつて航務局を次の三階等に分けるを便利とする。

- 1 等航務局 天津、青島、上海、福州、廣州、漢口、哈爾濱、大連、
- 2 等航務局 營口、旅順、葫蘆島、秦皇島、煙臺、海州、江寧、鎮江、杭州、寧波、廈門、九龍、北海、瓊州、九江、重慶、
- 3 等航務局 安東、龍口、威海衛、蘇州、溫州、蕪湖、安慶、沙市、宜昌、萬縣、南昌、岳州、長沙、湘潭、拱北、江門、三水、梧州、

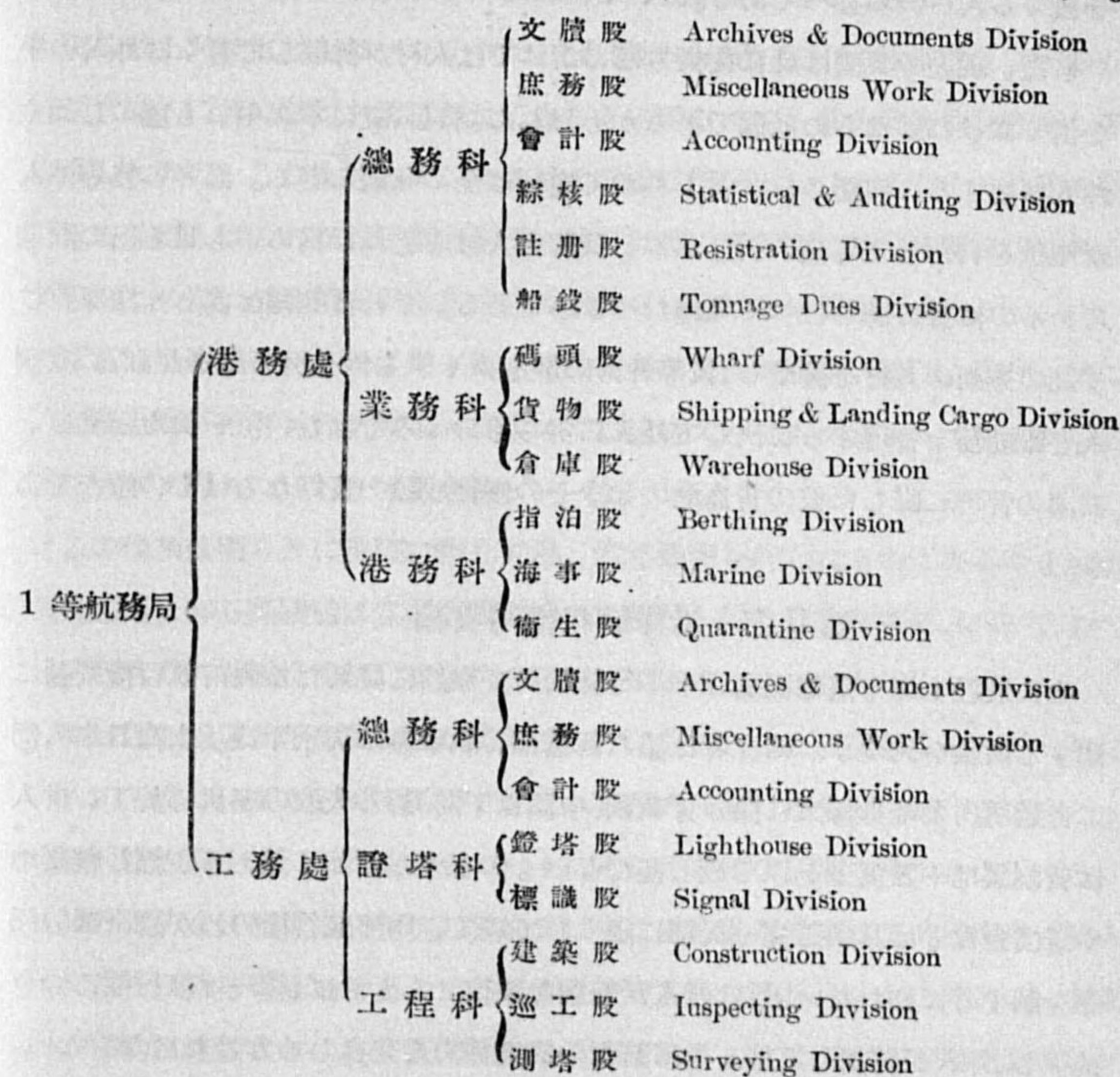
上記の1等航務局は皆各重要商港に在り、其の職務は他の2,3等局に比して繁盛であるから局長1名を任命して一切の局務を總理せしめ、其下に港務、工務の2處を置いて各々處長1名を任命し事務を司掌せしめる。而して港務處を次の3科に分つ。

- 1 總務科 文書、庶務、會計、調査及噸稅の徵收、水先人並船舶の考量審査並各科の所管に屬せざる事項の辦理
- 2 業務科 貨物、倉庫、埠頭及其他一切の施設に関する事項の辦理

3 港務科 碇泊、海事、衛生、檢疫及港内事務の一切の辦理
工務處を次の三科に分つ。

- 1 總務科 文書、庶務、出納並其他各科に屬せざる事項
- 2 燈塔科 所屬の各燈臺、標識並その改良建設等の事項
- 3 工程科 河海工事、埠頭建築並工務の巡視、水道の測量等に関する事項の辦理

上に述べた分類法は大體の標準に過ぎない。1等航務局の管掌事務も各々その所在地の異なるにつれ自然異同を必要とするから適宜その所在地の状況を斟酌して考慮すべきである。尙該局分科の詳細なる一覽表を示せば次の如くである。



2、3等航務局は1等航務局に比して事務簡單であるから其の組織も従つて狭小である。今之を大別して四科とすることが出来る。

- 1 總務科 文書、庶務、出納及其他各科に屬せざる事務
- 2 港務科 指泊、海事、檢疫等の事務
- 3 作業科 碼頭、貨物、倉庫、棧橋等に關する事務
- 4 工務科 燈臺、浮標の修理、建築等の工事々務

以上を以て此の論を終るが、最後に一言したいのは、海關附屬の各航政機關が交通部へ移管したる後起用すべき人材が果して我國に求め得べきかとの疑問を發する人へのお答へである。

事實、現在の我國は殊に技術方面にかけては人材が拂底して暫くは外人の手を借りなければならぬ状態であるかも知れぬ。然し、既に本文中にも述べし如く外人は要するに雇傭された者であつて權利は全く我國に有る。然るに彼等外人が地位を利用して專横の行ひあり、我國の人材も之れが爲め手も足も出ぬ状態であるのは實に悲しむべく又憎むべき事である。されば我國は宜しく法を設けて此の方面の人材を養成し、彼等外人の影を少くするやう努めねばならぬ。我國人と雖港務を管理するに決して外人に劣るものゝみではない。一例を示せば、我國の管理に歸した彼の青島港の如きその辦理成績の良好なるはその證左である。」

第3節 沿岸航行權回收論

次に最近上海市黨部編纂『不平等條約研究集』に見えたる内河航行權問題に關する所論を見やう。研究者は第六區黨部、執筆者は周永年氏。(上海日本人商工會議所内金曜會譯文に據る)『我國(中國以下同)對外失敗の歴史に於て、世人は皆割讓地や賠償金を以て最も甚だしいものとするが如く見える。然し割讓地や賠償金などは其の苦痛一局部に限られて居て、内河航行權のわが國全部の生命を制するに如かない。故に吾人が航權を恢復せんとせば、第一は航行權につき抗爭し、外人が控制して居る内河航行の最高威力を失はしめなければならない。

第2は一切の租界を取消し外人の自由寄港地たらしめざるを要する、第3は外貨を抵制し外國商船に積まず以て彼等の通商侵略の目的を經濟絶交により完全に打倒しなければならない。斯くて吾人の水路は自然に活路となるであらう。

わが國の内河航行權喪失は實に國際資本帝國主義者の侵略に因るものであつて、その根據は二つある、一は不平等條約に於て明らかに認めたもの、二は昏庸腐敗の政府が默認したものこれである。明清二朝の時代に於ては常に愚民政策を採り、政權者は夜郎自大世故に味く國情を罔し、國民經濟や國家主權のことに關しては徒らにこれを放任し、坐して其主權の外人の手に落つるに委した。當時西洋諸國が東方に來り、わが領海内に外國船を駛走せしめたことに對しても何等禁止又は取締を加へなかつた。之れ默認の起源である。換言すれば、わが國が意識的に其の航行を承認したに由るものでなくて、其の利害を知らずして放任したので、これを行ふ久しきに及んで遂に慣例となつたのである。而も狡猾なる外國人はこれを以て満足せず、遂には進んで我國に迫つて明文の條約を締結せしめた、彼の道光21年英支南京條約には實に左の條項がある。

『清國皇帝陛下ハ英國臣民ガ其ノ家族從者ヲ携ヘテ廣東、厦門、福州、寧波及上海ノ市町ニ於テ商業ニ從事スル爲迫害又ハ拘束ヲ蒙ルコトナク居住スルヲ得セシムヘキコトヲ約ス……』

この條項は明らかに英國に對し五港、貿易通商を許したものであるが、所謂貿易通商は即ち英國船は五港の間を自由に航行し得る意味を含むものであつて、これ乃ち我國沿海航行權喪失の第一歩である。

次は即ち咸豐8年の英支天津條約で、この條約によれば英船は海口から長江に入つて漢口に至るものであつて、これ我國内河航行權失敗の第二歩である。次に同條約第1條にて5港を喪つた上に更に牛莊等の10港を失つたのである。其後外人の在支航業漸次擴張し其航線は更に通商港から延びて非通商港に侵入した。一は乃ち寄港地であつて、船客を乗せ貨物を陸揚するものである。其最初の條約は光緒2年の英支芝罘條約第3條である。二は旅客上下地である。光

緒24年に改訂された長江通商章程第2條によれば、凡そ通商港にあらざれば私に貨物の揚卸を許さないが、唯船客の上下と携帶品とは左記の地點に於てのみ許容する、乃ち湖北の黃石港、黃州、興河口、新堤、江蘇、通州の蘆徑港、泰興の天星橋及江陰儀征等の各地である。更に又英支追加通商航海條約第10條にもこれと同様の規定あり、その地點は廣東の容奇馬寧九江口勞永安後瀝祿步悅城陸都封川等である。

以上はわが航權喪失の沿革であるが列國の野心は尙熄まず、更に光緒29年の日支通商航海條約などあり、我國全領土の總ての航路は遂に萬國公有となつたのである。

我國航權の喪失は前述の通りであるが、若し別に保護の方法を採つたなら亦幾分補救の道もついたのであつた。一般に各國が航業に關して採用して居る保護方法には三つある。1は關稅であつて外貨の輸入が外國船によつてなされる場合は特に本國船によるよりも重稅を課する、2は噸稅であつて外國船に對し一定の稅金を課する、3は内地貿易稅であつて、凡そ内地貨物が外國船に積載される場合には特に本國船よりも重い稅金を課する、この3種の保護方法を同時に施行すれば、たとへ一國航業が外人に操縱されて居ても本國航業は發展の可能性がある。試みに第一に就いて言へば、我國の關稅率は協定程率であつて外貨は輸入後子口稅を納めれば自由に全國一般何れへも通行する、是れでは關稅の保護は既に破れたものである。第二の噸稅にも亦條約で制限があつて保護の可能性はなくなつてゐる。咸豐8年の英支天津條約によれば、英國船は50噸以上は1噸につき銀4仙、以下は銀1仙云々と明定され各國とも噸稅は12仙又は13仙に限られて居る。第三の内地貿易稅は厘金と沿岸貿易稅とであるが、一は子口稅の骨抜きとなり、一は清朝爲政者の喪心の爲この權利を放棄して居る。斯くて是等の結果、外國船は本國船と同一の立場同等の地位を得て居るので、本國船は本國政府から何の保護も受けないのに、外國船はその政府から後援され、更に不平等條約の保障があるのでその勢力は愈々隆々たるものあり、わが

航權は彼等の宰割に任すに至つたのである。

海禁開放以來80年、その間中國航業は大に進歩はしたが、然し日英佛各國の在支航業に比しては天地の差がある。これが我國國民經濟に及ぼす影響に至つては頗る重大なものがある。

- 1 金錢の外溢 中國の凡百の商品は皆外國船で運輸されるので、外國會社は年々巨利を博して居るが、わが國は莫大の損失を年々續けて金錢が外溢してゐる。
- 2 中國航業を阻碍 外國船は擅にわが内河を横行する爲、わが航業はその脅威と壓迫との爲常に發達を阻止される。
- 3 運送の獨占 外國船は中國船よりも優勢だから運送權を獨占しこれを壟斷して我國交通の樞軸は外人に握られその支配下に置かれることゝなつた。
- 4 阿片及び武器の密輸 外國船はその特別の保護の下に國禁の阿片と武器を密輸入するも中國はこれに干渉が出来ない。
- 5 外國軍艦の侵入 外國軍艦は天津條約で捕盜保商の目的で五港に碇泊するを許されて居るに過ぎない。然るに各國は擅に内港に出入し或は水兵を上陸せしめ壓迫を加へてゐる。
- 6 軍閥と奸商を庇護 支那軍閥は失敗すると必ず外國船で逃走し奸商は必ず外國船で仇貨を輸入する。最近の反日經濟斷交で日本が差程打撃を受けてゐないのは一に此理由に因る。
- 7 禁止品の運送 米其他輸出禁止品も外國船で自由に輸出される。

内航權の對策

甲 不平等條約の廢除

内河航行權を廢除せんためには先づ不平等條約を撤廢することは言を俟たない。先づこれにより既喪の航行專有權と航業保護權とを回收し、更に外國船に對し取締と重稅を課するを最良策とする。願くば國民一致して政府

の後盾となりこの回収に努力せんことを。

乙 航業補助金

政府から一定の造船補助費を給與すること

丙 中國航業會社内部の整理

一般に中國航業會社は會社組織の不良と少數野心家の操縦との二大缺點があるから之を整理すること

丁 海上保險の創設

わが航業不振の一因は保險のないことであるから之を創設して營業を保護すること

上海特別市第6區黨部通電日支通商條約の改訂は今や理論の問題ではなく事實問題である。惟ふに不平等條約の最大疤痕は領事裁判權を除けば内河航行權を以て尤とする。蓋しわが國主權の喪失と經濟の衰敗と商業の衰微と民族の困憊とは皆外國商人が内河航行權を挾んで其の毒計を施すからである。而も領事裁判權の苦痛は僅かに一局部の民衆に止まるも、内河航行權はその痛苦の及ぶところ四億の同胞全體に及ぶ。況んや日本は接壤の關係上この優越せる航權を占むる地位にあり、これによつて經濟侵略を行ふ結果、その害武力侵略より勝るとも劣るものでない。今や中國は既に國民革命の勝利を收めた、即ち如何なる權利も民族平等の原則に違反するを許さず、外人亦これを享受するの餘地はなくなつてゐる。故に内河航行權については日本たと他國たるを論ぜず、これを享受する理由はない。外國人は互惠條約に藉口し航行權の相互承認を要求するやも知れないが、商工業不振の中國としてはこの互惠利益を享けることは事實上絶対に不可能である。本會同志は平等の原則により革命外交を主張するものであるが、我當局並に民衆に對し特に希望するのは、この國權回収運動下に於て條約改訂中内河航行權に關しては絕對讓歩を許さず、須らく全民族の熱血を以て外交の後盾を鑄造すべきである。然らば今や精血已に枯れ氣息奄々たる中國も或は起死回生の可能性があらう。』

現下支那に於ける航政問題の輪郭は大體以上の如きものであるが、國民政府がかく航業を重視するに至つたことは決して偶然の着意とも思われぬ。即ち曩には、破滅に瀕した招商局の整理に没頭して事實上その管理を握れる如き、航政司長に殷汝耕氏を据えて熱心に航政に關する研究を進めつゝあるが如き、その周到熱心なる用意は見るべきであらう。又、民國17年8月10日より南京に於て開催せられた全國交通會議に於ても航政關係の提案は20數件に上つてゐる。その主要なるものは矢張り海事行政の移管と自國航業の振興にあつた。以上の如き彼等の主張が果してその現狀に照して妥當なりや、否や又實際問題として實現の可能性ありや否やは姑く措き、こゝには唯この問題が如何に彼等の間に浸透し普遍せる一つの思想であるかを見るべく、單に彼等の空しき夢として看過すべきでないことを附言するものである。

第4節 航行權問題と日本

近く改訂交渉に入らんとする日支通商航海條約に關し、支那側の要求すべしと觀測せらるゝ事項中、所謂内河航行權問題に就いては前節既に彼の主張を紹介したが、本問題は我が在支航業に影響するところ尠からざる爲、我が當業者は勿論朝野識者の間に重視せられ夫々之が對策を講究中なりと聞く。既記の如く支那側の主張を一言にして云へば、要するに支那が内外航路に互つて自由に外國船の航行を許せるは全く不平等條約の結果で、支那の航業が振はず列強の經濟的侵略下にあるは一つにこれが爲であると言ふのである。支那航業不振の原因が一つに内河航行權の喪失にありとなすは、固より異論の存するところであるが、今假りに彼等の言を容れて若し一切の外國船の内河並に沿岸航行を禁止したりとせば如何。支那の内國交通は忽ちにして杜絶の状態に陥ること火を睹るよりも瞭かである。即ち1928年の支那船名録によれば100噸以上の船舶573隻388,402噸に過ぎず。内1000噸以上のもの僅かに142隻272,542噸、而も3000噸以上のものは10隻を算するのみ。その船齡は何れも老朽にて1000噸以上の船舶にし1920年後に建造されたるもの僅かに20隻を出でぬ。之を彼等より遙かに

優秀なる日英の内河並沿岸(支那)就航船約154隻 361,834噸と照し考ふれば思ひ半に過ぐるものあらう。

然し乍ら、彼等にとって實際問題としての可能不可能は問題でない。然り、彼等は必ずしも現實に無智なのではない、彼等は今や國家的面子を欲してゐるのだ。故に彼我對等的立場が認めらるゝなれば本問題の如きは案外容易に協調點に達するものと思われ。

現在我海運業者の間に講究され居る之が對案は大體次の二説の如くである。

即ち

- (1) 相互主義を採り、日本船が支那の沿岸及び内河を航行し得ると同様、支那船舶にも日本の沿岸及び内河航行權を附與すべしとなすもの。
- (2) 日本船の支那沿岸及び内河航行に對して支那政府に或る額の特許料を支拂ふべしとなすもの。

第一案は日支間の互惠條約なりとするも、最惠國條約により英國、獨逸、和蘭、諾威等の海運國より我が沿岸航路の開放を求められたる場合我海運界への影響は少からざるものあり、殊に諾威船の如きトランプ船事業の盛なる國は或は北洋材積取りに侵入する虞なしとせないので、我が社外船主は猛烈に反對の意見を有し、一方支那側にあつても日本には航行する内河もなく支那船舶にして日本沿岸に就航せしむべきものもなき故、名は相互的なるも實質は片務的なりとも見らるべく、結局第二案たる特許主義が有力であるが、本問題が如何に解決するやは勿論未だ何等の豫見を許さない。

何れにしても外國船が支那の内河並に沿岸航路の就航を禁止さるゝが如きは到底實現し得ざることであり、又決して支那自身の得策でもない。たゞに昂奮せる現下の支那國民に對して、冷靜なる理解を求むるも今は由なき次第であらうが、吾人は以上の點に關し我が在支某有力汽船會社の幹部によつて談られた次の如き見解に同感するもので、敢えて支那國民の三思三考を望むものである。即ちその談に曰く。

『我が揚子江航路を維持することは獨り日本側の必要のみでなく、支那側にとりては非常に利益である。例へば招商局が日英兩國船に對抗して船舶の改良運賃の低下を維持してゐるのは日英兩國汽船が互に競争的立場にあつて船舶の改良や運賃競争で對抗して居るからで、若し兩國船を驅逐して支那船の經營に委ねたならば船舶は悪しくなり運賃は高くなるといふ譯で、支那人それ自體が苦しむ結果となり、揚子江の生産工業は却つて萎靡するものであり、この不利益は恐らく支那人も承知してゐるに相違ない。

支那人は動もすると産業を壓迫し海運業の經營に日本は儲けてゐる如く憤慨攻撃するが、我が社の如きは船舶乗組員も高級海員を除き大部分を占むる普通海員は全部支那人であり、食料其他物資の買入れも支那でやる、船舶の建造修繕も支那でやるといふ状況であるから、支那人の懷中から受取つた運賃は殆んど支那内地で支拂消費する譯で僅少な一部利益と我政府の補助を以て會社は配當を繼續してゐる状況で、謂はゞ支那人の爲に航路を經營せるやの觀もある。右の關係は獨り日本船のみでなく英國船も同じく支那人を乗組員に使用してゐるから同様で、招商局を除いた支那商人の立場や交通上に顧みると兩國船の對抗的經營は同流域に於ける運輸交通上は勿論、生産開發上に於ても非常に貢献しつゝあるもので、所謂揚子江の我航權なるものは日支兩國から考へて誠に有意義であり、是非經營維持の必要ある航路であると思考するものである云々』

最後に、筆者はこの機會に於て日支兩國々民が兩國の宿命的な不可避的關係に深く思を致し、兩者一にしては起たず互に長短相補ひて極東の繁榮に努力せんことを祈念するものであり、航業こそは實に兩國を結ぶ絶好の事業であると思惟する。

支那の航業が今日に至るまで不振を極めてゐるのは、或は開國以來外國勢力の侵入が急速で自國航業伸展の餘地を與へなかつたことにも因るであらう、或は先進國の文明開化に對して夙く覺醒するところがなかつた爲でもあらう、更

に或は國內統一せず常に戦亂打續いたことも大いに禍したであらう、けれども更に大なる原因はこの種企業に對する支那國民の不適性が重大な關係を有しなかつたとは誰が云ひ得やう、確かに支那は海運國民ではあり得ない。支那國民が敢えてその不適性なる企業に手を出さんとするのは愚である。支那は東亞の大資源國である、個人で云へば大荷主である。必ずしも自ら運送業者たるを要しないではないか。況んや多年の經驗と研究とを以て斯業に惠念しつゝある隣人のあるに於てをや。吾人はそこに日支兩國提携の絶好チャンスを見出すのである。筆者はこゝに是以上論述するの自由を有たぬ。たゞ東亞の繁榮と平和は日支兩國の協力によつてのみ招來さるべきを強調し、無益の競争と故なき排他によつて兄弟橋に闢ぐの愚を演ぜざらんことを望むものであり、來るべき條約改訂に於てもかゝる精神の下に商議されんことを祈念して已まぬ。

支那各港出入船舶數國旗別累年比較表

A (一般航行章程に據るもの)

附表 1

(China Annual Trade Reports and Returns., The Maritime Customs.に據る)

安 東

	英 國		日 本		支 那		其 他		合 計	
	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數
1912	68	74,656	172	100,884	76	44,136	—	—	316	219,676
1913	42	48,672	240	127,698	90	52,794	—	—	372	229,164
1914	60	63,046	204	123,386	118	76,178	—	—	382	267,610
1915	42	42,250	402	187,430	142	83,338	—	—	586	313,018
1916	63	83,638	323	134,548	132	84,568	—	—	528	302,754
1917	46	35,516	266	94,430	108	48,508	12	9,492	432	187,946
1918	34	29,722	246	129,566	268	53,102	2	1,002	550	213,392
1919	54	52,718	276	160,188	298	118,882	—	—	628	331,788
1920	80	90,980	178	125,980	244	135,008	10	7,610	512	359,578
1921	94	104,110	268	196,265	298	180,663	—	—	660	481,043
1922	124	148,836	289	226,535	226	146,091	4	3,044	643	524,506
1923	124	146,456	298	225,618	214	149,746	—	—	636	521,820
1924	90	105,916	250	193,226	216	143,694	2	1,458	558	449,294
1925	68	34,974	264	192,168	220	156,638	—	—	552	433,780
1926	80	98,944	160	115,930	182	124,882	6	9,262	428	349,018
1927	52	67,342	190	130,436	260	206,582	10	11,424	512	415,784

大連 支那各港出入船舶數國

Table with columns for Country (國別), Year (年次), and tonnage (噸數) for various countries including UK, Japan, China, USA, etc.

牛莊

Table with columns for Country (國別), Year (年次), and tonnage (噸數) for various countries including UK, Japan, China, USA, etc.

旗別累年比較表 A (一般航行章程に據るもの)

Table with columns for Country (國別), Year (年次), and tonnage (噸數) for various countries including UK, Japan, China, USA, etc.

Table with columns for Country (國別), Year (年次), and tonnage (噸數) for various countries including UK, Japan, China, USA, etc.

秦皇島

支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	174	230,166	104	150,942	8	5,202	16	33,168	22	28,804	24	74,650
1913	248	366,034	238	381,492	50	42,274	20	35,716	2	10,166	22	80,314
1914	276	458,228	456	830,888	80	62,866	38	70,130	4	15,678	10	33,698
1915	258	444,912	348	581,876	88	80,406	6	11,738	—	—	2	1,382
1916	244	369,306	484	672,598	82	71,864	12	30,716	—	—	2	1,382
1917	188	257,134	698	903,580	210	237,216	28	40,276	—	—	—	—
1918	186	217,768	1,052	991,396	192	145,162	50	61,368	—	—	2	1,270
1919	286	370,198	1,340	1,162,886	446	444,144	10	20,826	—	—	—	—
1920	269	342,941	1,552	1,647,583	204	191,449	14	33,630	—	—	6	25,552
1921	196	308,915	1,007	1,410,732	217	274,603	20	74,140	—	—	6	26,314
1922	188	357,818	425	738,129	212	343,562	8	34,062	—	—	10	39,676
1923	265	521,401	619	1,126,845	372	572,063	8	33,354	16	56,376	3	6,021
1924	230	542,764	239	485,954	177	326,983	4	18,168	20	90,546	9	28,807
1925	169	461,110	283	442,513	222	348,339	2	11,582	20	74,146	4	18,270
1926	147	323,703	234	382,066	257	325,549	4	20,646	54	222,376	5	12,576
1927	116	357,270	478	798,923	310	472,130	16	62,176	82	283,314	8	20,458

天津

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	644	917,220	528	608,804	332	353,556	22	45,606	168	272,806	68	83,970
1913	632	896,066	662	754,640	434	436,970	—	—	170	275,382	62	79,652
1914	678	1,049,892	894	999,158	482	484,784	16	32,314	118	194,424	66	90,902
1915	650	907,498	796	838,070	424	408,286	10	16,608	—	—	50	34,550
1916	574	738,162	786	792,100	306	297,926	8	22,740	—	—	34	23,494
1917	476	563,480	656	676,166	342	317,870	10	40,990	—	—	—	—
1918	456	554,876	756	670,558	370	320,040	2	10,390	—	—	—	—
1919	588	774,984	964	835,884	524	434,952	24	92,146	—	—	2	2,496
1920	604	846,573	877	735,905	739	609,122	74	273,510	—	—	7	10,743
1921	670	994,950	1,225	1,112,954	841	669,076	111	413,671	—	—	16	63,438
1922	712	1,187,520	1,174	1,257,992	759	650,194	64	266,869	20	77,216	21	74,241
1923	759	1,220,741	1,118	1,202,564	845	714,427	93	390,396	48	207,844	17	59,257
1924	752	1,228,115	1,113	1,297,416	881	760,960	78	319,144	66	259,852	26	54,440
1925	690	1,264,107	1,724	1,840,500	1,160	921,423	84	370,446	70	284,019	10	48,334
1926	787	1,301,424	1,628	1,802,057	977	713,284	85	372,198	75	304,612	22	80,664
1927	673	1,234,012	1,563	1,855,931	924	727,376	84	347,862	92	359,316	34	15,306

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
110	121,420	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	458	694,352
94	109,922	—	—	—	—	—	—	—	2	1,990	—	—	676	1,027,908
132	156,754	—	—	—	—	—	—	—	12	17,100	—	—	1,008	1,645,342
164	189,204	2	7,020	—	—	—	—	—	22	26,284	—	—	890	1,342,822
116	125,764	—	—	—	—	—	—	—	76	96,110	—	—	1,016	1,367,740
70	71,624	10	33,910	—	—	—	—	—	14	11,858	—	—	1,218	1,555,598
30	33,172	20	70,762	—	—	—	—	—	8	5,236	—	—	1,540	1,526,134
68	57,332	2	7,334	—	—	—	—	—	—	—	10	17,930	2,162	2,080,650
59	47,069	12	36,412	—	—	—	—	—	—	—	14	15,924	2,130	2,340,560
216	167,662	26	80,692	—	—	—	—	—	—	—	4	21,962	1,692	2,365,020
107	98,621	14	61,562	—	—	—	—	—	—	—	8	42,182	972	1,715,612
114	161,176	34	147,534	—	—	—	—	—	—	—	14	26,884	1,445	2,651,654
295	461,807	31	139,090	—	—	—	—	—	—	—	30	57,838	1,035	2,151,987
402	569,912	28	102,195	—	—	—	—	—	—	—	8	41,864	1,138	2,069,931
358	570,664	29	101,859	—	—	—	—	—	—	—	15	63,664	1,103	2,023,103
420	701,934	34	114,052	—	—	—	—	—	—	—	38	112,198	1,502	2,922,455

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
50	51,690	2	4,586	—	—	—	—	—	—	—	2	3,470	1,816	2,341,708
36	47,726	—	—	—	—	—	—	—	6	5,098	—	—	2,002	2,495,534
34	36,344	4	8,536	—	—	—	—	—	2	3,022	—	—	2,294	2,809,376
18	19,100	2	4,548	—	—	—	—	—	14	21,060	—	—	1,964	2,249,720
16	30,178	—	—	2	6,600	—	—	—	8	11,384	—	—	1,734	1,922,584
20	38,518	6	17,978	—	—	—	—	—	2	3,022	—	—	1,812	1,658,024
6	10,592	12	27,220	—	—	—	—	—	4	3,520	—	—	1,606	1,597,196
6	4,158	10	30,962	—	—	—	—	—	6	4,734	—	—	2,124	2,180,316
18	13,426	2	4,626	—	—	—	—	—	2	562	—	—	2,323	2,494,467
26	19,724	4	13,742	2	11,024	—	—	—	4	624	—	—	2,899	3,299,203
52	80,206	2	6,916	4	19,512	—	—	—	—	—	4	7,964	2,812	3,628,630
10	21,568	10	37,034	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,900	3,853,831
60	79,014	8	12,898	6	9,590	26	12,848	4	5,972	2	9,816	3,042	4,050,065	
54	68,496	8	17,244	—	—	—	—	—	18	19,484	6	6,138	3,824	4,840,191
136	167,876	6	10,488	4	21,130	2	5,186	20	44,810	2	2,046	3,744	4,825,775	
24	38,820	2	1,862	—	—	—	—	—	4	8,660	—	—	3,402	4,592,867

龍口

支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1913	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1914	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1915	—	—	10	4,018	2	1,262	—	—	—	—	—	—
1916	2	1,400	20	5,822	36	26,636	—	—	—	—	—	—
1917	4	1,124	16	3,464	22	21,882	—	—	—	—	—	—
1918	—	—	18	7,830	24	29,218	—	—	—	—	—	—
1919	2	1,998	8	4,312	58	45,714	—	—	—	—	—	—
1920	—	—	17	5,863	59	49,540	—	—	—	—	—	—
1921	30	22,754	22	7,732	114	72,648	—	—	—	—	—	—
1922	12	14,620	20	11,050	80	62,838	—	—	—	—	—	—
1923	24	31,186	10	5,312	78	65,558	6	498	—	—	—	—
1924	20	26,852	18	24,750	78	62,858	2	166	—	—	4	904
1925	20	24,218	42	45,418	82	72,462	—	—	—	—	—	—
1926	98	124,284	79	77,942	48	40,374	—	—	—	—	—	—
1927	28	34,368	93	100,015	148	76,153	—	—	—	—	—	—

芝罘

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	1,078	1,289,854	1,332	692,502	1,228	780,092	20	8,596	232	261,994	—	—
1913	1,076	1,252,410	1,750	994,296	1,210	843,656	56	77,680	214	239,616	—	—
1914	990	1,185,276	1,272	922,696	1,182	957,988	50	61,586	128	150,798	—	—
1915	1,054	1,228,466	988	637,314	1,176	789,900	52	74,406	—	—	—	—
1916	972	1,122,600	810	552,406	1,286	653,076	2	168	—	—	—	—
1917	924	1,057,366	572	415,134	1,204	622,638	2	1,904	—	—	—	—
1918	756	853,126	462	292,692	1,342	665,232	—	—	—	—	—	—
1919	902	1,088,292	310	212,692	1,426	812,636	—	—	—	—	—	—
1920	996	1,200,128	330	217,968	1,827	1,125,725	36	74,628	—	—	—	—
1921	982	1,109,942	286	213,016	1,774	1,171,834	30	65,624	—	—	—	—
1922	1,102	1,352,338	386	283,088	1,765	1,283,985	4	13,708	—	—	2	2,062
1923	1,236	1,492,540	456	373,802	1,636	1,297,752	4	10,942	8	21,272	—	—
1924	1,258	1,579,692	526	428,224	1,372	1,133,028	12	24,920	34	136,946	4	2,664
1925	961	1,207,824	817	576,114	1,389	1,253,910	2	10,902	46	187,726	—	—
1926	1,260	1,622,794	830	577,606	1,032	880,478	23	94,648	65	280,558	—	—
1927	992	1,227,634	858	673,780	1,219	962,506	20	78,452	48	177,532	2	8,574

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	5,280
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	58	33,858
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	562	—	—	44	27,032
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42	37,048
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2,846	—	—	70	54,870
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	76	55,403
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	166	103,134
—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	810	—	—	118	89,318
—	—	—	2	2,232	—	—	—	—	—	—	—	—	120	104,736
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	122	115,520
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2,906	—	—	146	145,004
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	225	242,600
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	269	210,536

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計		
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	
70	78,022	—	—	—	—	—	—	—	20	19,170	—	—	3,980	3,130,230	
26	27,160	—	—	—	2	1,242	—	—	16	17,798	—	—	4,350	3,453,858	
26	30,520	—	—	—	—	—	—	—	48	68,098	—	—	3,696	3,376,962	
16	15,176	6	242	—	—	—	—	—	94	123,634	—	—	3,386	2,869,138	
2	2,050	10	608	2	6,980	—	—	—	58	77,382	—	—	3,142	2,415,270	
—	—	2	8,736	2	1,192	—	—	—	34	43,924	—	—	2,740	2,150,894	
—	—	—	—	2	1,192	—	—	—	24	22,652	—	—	2,586	1,834,894	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	68,716	—	—	2,698	2,182,336	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	59	61,764	2	864	3,250	2,681,077	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	34	37,128	3	5,973	3,109	2,603,517	
2	1,522	—	—	—	—	—	—	—	12	7,443	3	5,973	3,276	2,950,119	
2	2,050	8	2,258	—	—	—	—	—	61	69,611	—	—	3,411	3,270,227	
4	6,076	—	—	—	—	—	—	4	9,864	26	36,206	—	—	3,240	3,357,620
4	4,496	2	9,136	—	—	—	—	4	18,610	36	44,482	2	10,126	3,263	3,323,326
45	50,499	6	28,048	11	53,144	6	31,256	38	44,690	8	14,798	—	—	3,324	3,678,519
34	35,042	12	58,670	4	19,496	4	21,784	10	9,290	—	—	—	—	3,203	3,272,760

青 島

支那各港出入船舶數國

年次	英 國		日 本		支 那		米 國		獨 逸		佛 蘭 西	
	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數
1912	542	908,214	338	285,086	50	52,530	4	8,292	510	1,005,442	10	38,462
1913	510	834,938	516	469,404	54	57,394	36	74,628	564	1,160,336	8	26,132
1914	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1915	54	71,858	348	357,322	—	—	2	7,460	—	—	—	—
1916	112	136,822	1,162	1,003,652	10	7,928	8	20,080	—	—	—	—
1917	132	315,318	1,254	1,117,192	70	30,160	24	57,236	—	—	6	36,292
1918	124	198,720	1,510	1,238,093	24	15,782	54	116,448	—	—	—	—
1919	216	509,326	2,044	1,537,656	76	41,096	56	136,558	—	—	—	—
1920	274	601,302	1,961	1,816,225	164	107,070	74	221,212	—	—	—	—
1921	273	457,532	1,642	1,672,972	204	170,538	64	191,754	—	—	36	53,504
1922	397	720,650	1,680	1,985,311	237	175,306	36	147,068	16	62,072	18	25,216
1923	370	768,210	1,449	1,694,206	198	145,268	68	279,018	44	166,568	10	38,962
1924	361	822,826	1,592	2,108,710	335	289,314	74	327,230	73	295,596	14	43,996
1925	411	919,781	1,644	2,144,780	459	446,797	74	324,632	97	411,514	26	111,196
1926	462	1,016,496	1,754	2,561,126	253	206,588	84	363,374	103	447,460	20	93,580
1927	461	999,477	2,188	2,852,376	386	258,943	79	310,320	129	516,400	22	89,164

上 海

年次	英 國		日 本		支 那		米 國		獨 逸		佛 蘭 西	
	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數
1912	4,320	7,601,410	3,610	4,199,960	4,918	2,879,300	254	402,134	656	1,571,824	162	416,382
1913	4,284	7,742,902	3,770	4,967,780	4,978	2,900,528	442	378,318	664	1,641,012	148	512,912
1914	4,340	7,853,700	3,594	4,672,030	5,278	3,229,350	464	439,686	442	1,133,060	124	440,976
1915	3,926	6,776,112	3,332	5,103,830	4,564	3,367,098	470	318,674	6	812	94	306,700
1916	3,900	6,574,326	3,370	5,220,480	5,028	3,156,698	530	288,518	2	14	90	416,156
1917	3,680	5,595,196	3,578	5,221,418	4,194	3,151,222	456	404,414	—	—	94	407,712
1918	3,298	4,476,890	3,590	5,119,282	3,904	2,894,202	502	566,938	—	—	26	118,112
1919	4,264	6,929,016	3,786	5,426,286	4,760	3,757,632	768	1,318,478	—	—	64	292,244
1920	4,418	8,257,554	3,447	6,151,069	2,197	2,648,676	966	2,581,895	—	—	125	565,512
1921	4,453	8,636,431	3,648	6,935,254	3,160	4,249,209	824	2,193,193	4	2,216	136	528,596
1922	4,843	10,129,497	3,368	6,996,352	3,289	4,729,263	765	2,838,389	57	217,250	181	664,925
1923	4,931	10,648,278	3,433	7,579,781	3,771	5,243,499	753	3,184,740	136	546,940	178	794,978
1924	5,352	11,691,211	3,407	7,568,535	2,933	3,776,314	830	3,395,078	182	733,744	191	736,426
1925	4,097	9,238,208	3,762	8,034,059	3,986	5,534,427	710	3,153,516	201	850,734	177	804,868
1926	4,943	10,901,106	4,361	9,328,782	3,525	4,880,281	817	3,586,407	220	891,373	169	822,852
1927	4,074	9,014,037	4,110	8,707,114	3,145	4,438,077	817	3,212,599	251	997,535	212	1,001,389

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾 威		和 蘭		丁 抹		伊 太 利		露 西 亞		其 他		合 計	
	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數
82	80,178	2	4,586	—	—	—	—	—	20	19,986	—	—	1,558	2,402,776
14	22,958	—	—	—	—	—	—	—	26	24,928	2	6,880	1,730	2,677,598
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	8,834	—	—	—	2	6,008	—	—	2	2,844	—	—	404	436,640
2	8,834	8	18,058	—	—	—	—	—	16	21,048	—	—	1,298	1,186,168
—	—	10	14,456	—	—	—	—	—	10	6,582	—	—	1,512	1,604,138
—	—	10	20,004	—	—	—	—	—	24	21,930	—	—	1,732	1,590,086
4	3,726	2	4,624	—	—	—	—	—	19	20,925	2	864	2,426	2,266,570
4	3,252	12	51,036	—	—	2	6,650	6	4,218	—	—	—	2,500	2,775,948
18	66,902	12	55,846	4	21,996	—	—	14	14,636	9	17,919	—	2,243	2,611,456
14	32,630	20	94,066	16	57,626	—	—	36	43,626	35	71,889	—	2,441	3,292,922
42	59,584	10	46,748	28	90,436	8	35,140	22	31,666	46	178,040	—	2,260	3,392,069
22	24,752	12	56,546	21	90,142	6	28,242	28	33,756	16	47,058	—	2,605	4,243,666
25	23,568	20	94,604	18	78,642	15	80,039	28	34,178	10	37,054	—	2,816	4,639,196
42	66,336	18	91,034	12	63,236	12	69,041	20	20,094	—	—	—	2,792	5,036,709
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,319	5,336,421

年次	諾 威		和 蘭		丁 抹		伊 太 利		露 西 亞		其 他		合 計	
	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數	隻數	噸 數
276	276,948	46	110,252	72	85,282	—	—	174	291,996	110	300,396	—	14,578	18,135,884
154	194,610	48	111,150	78	102,310	—	—	204	310,676	100	327,258	—	14,870	19,194,956
130	155,510	46	123,782	96	131,712	—	—	122	224,946	60	198,998	—	14,696	18,603,750
130	146,186	62	137,830	70	86,384	—	—	136	208,332	18	47,532	—	12,808	16,499,490
96	170,096	58	112,094	82	109,452	4	76	212	286,544	34	61,846	—	13,406	16,396,300
74	111,276	86	217,430	68	98,300	4	54	114	132,124	10	26,692	—	12,358	15,365,738
50	101,114	108	218,494	76	78,564	14	4,890	88	96,346	8	20,168	—	11,664	13,695,000
104	119,572	62	146,656	76	111,768	18	30,374	104	111,478	12	39,676	—	14,018	18,283,180
116	112,318	92	197,310	64	120,524	46	171,258	62	72,513	19	50,300	—	12,247	21,965,160
205	179,657	125	392,898	53	122,982	38	134,772	13	4,742	26	78,152	—	12,690	23,558,152
161	317,653	156	592,131	110	244,904	30	91,350	12	3,115	26	97,074	—	10,117	22,162,812
132	230,952	155	580,979	92	237,933	56	175,988	26	22,524	52	164,788	—	13,716	29,416,380
454	714,933	169	703,611	126	331,672	105	328,455	53	65,873	72	210,699	—	14,813	31,378,945
488	689,153	182	771,798	89	246,644	108	274,233	69	107,525	36	113,802	—	13,924	29,353,802
501	807,654	172	724,760	111	287,141	93	270,314	115	155,257	67	219,761	—	15,094	32,375,688
418	707,979	180	768,242	97	223,317	124	307,068	83	124,607	65	191,519	—	13,576	29,693,483

漢口

支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	1,624	2,343,554	1,038	1,466,502	610	519,344	106	30,102	314	321,000	58	51,116
1913	1,646	2,341,382	1,190	1,698,420	1,108	658,734	294	76,200	390	365,258	10	39,858
1914	1,786	2,480,228	1,164	1,714,276	1,598	869,034	324	71,208	338	233,086	18	51,452
1915	1,952	2,506,452	1,204	1,691,214	1,854	1,027,610	350	77,440	120	2,266	—	—
1916	2,098	2,341,188	1,216	1,581,412	1,938	1,014,374	312	90,662	190	5,856	—	—
1917	2,250	2,207,362	1,428	1,664,794	2,592	1,095,562	472	132,468	32	1,544	—	—
1918	2,360	2,124,338	1,574	1,716,890	1,968	900,976	268	76,030	—	—	—	—
1919	2,476	2,405,916	1,640	1,806,530	2,782	1,246,438	418	161,254	—	—	—	—
1920	1,856	2,563,611	1,381	1,840,972	903	1,152,017	509	254,602	—	—	4	9,288
1921	1,812	2,582,768	1,235	1,713,966	976	1,406,868	350	169,826	—	—	36	42,492
1922	1,962	2,975,694	1,282	1,792,415	1,037	1,541,687	359	185,717	4	15,114	48	66,656
1923	1,939	3,012,082	1,189	1,724,053	917	1,439,304	393	237,070	14	55,256	32	44,202
1924	2,059	3,187,455	1,319	1,939,863	1,067	1,600,410	561	284,538	16	67,792	36	50,034
1925	1,851	2,731,675	1,284	1,895,718	1,266	1,766,749	522	198,117	65	114,896	8	18,780
1926	2,127	3,256,778	1,175	1,777,801	804	1,217,516	467	217,947	34	137,892	49	39,940
1927	1,218	1,833,581	932	1,416,001	254	295,127	388	111,681	24	80,030	74	43,514

宜昌

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	142	141,004	156	170,396	102	41,400	42	14,158	2	1,422	2	30
1913	126	131,268	164	169,152	114	51,590	68	19,608	6	4,266	—	—
1914	188	189,280	182	190,378	210	85,626	74	19,936	16	1,018	—	—
1915	172	171,098	160	164,763	298	103,156	110	23,900	—	—	—	—
1916	224	172,486	160	163,844	240	97,602	68	12,720	2	8	2	82
1917	228	169,366	162	158,526	286	103,830	160	35,522	—	—	—	—
1918	268	184,712	196	200,273	90	31,488	88	14,838	—	—	—	—
1919	430	301,438	192	185,256	246	118,114	224	44,320	—	—	2	72
1920	559	310,354	175	161,712	217	101,351	258	46,376	—	—	22	6,732
1921	524	352,692	188	177,806	149	87,093	230	56,614	—	—	198	70,658
1922	608	433,274	338	265,168	258	116,455	317	95,339	—	—	221	103,991
1923	635	453,854	268	196,945	312	88,763	354	109,918	—	—	230	110,784
1924	751	517,731	325	241,022	278	101,102	516	147,046	—	—	260	122,752
1925	985	577,791	395	257,688	432	196,241	652	172,661	—	—	334	152,344
1926	950	549,725	306	214,995	296	132,701	531	131,226	—	—	340	142,733
1927	295	128,664	310	160,271	342	106,923	268	71,456	—	—	187	73,745

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
6	5,832	—	4	5,450	2	4,454	—	—	38	44,994	—	—	3,800	4,792,348
10	19,176	—	—	—	6	18,670	—	—	56	56,930	2	4,936	4,712	5,279,564
16	18,470	2	2,470	—	—	—	—	—	36	52,766	—	—	5,282	5,492,990
10	10,606	4	9,210	2	5,398	—	—	—	38	33,320	—	—	5,534	5,363,516
26	44,416	—	—	—	2	6,650	—	—	28	20,822	—	—	5,810	5,105,380
8	14,986	—	—	—	2	6,008	10	130	26	31,150	—	—	6,820	5,154,004
2	2,050	2	2,806	—	—	—	—	—	22	14,456	—	—	6,196	4,837,646
6	5,106	—	—	—	4	17,392	—	—	4	28	—	—	7,330	5,642,664
14	14,876	2	4,586	2	8,444	—	—	—	—	—	—	—	4,671	5,848,396
6	4,814	4	6,852	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,419	5,927,586
8	23,642	—	—	—	4	14,164	—	—	—	—	—	—	4,704	6,615,089
14	27,982	—	—	—	2	10,436	2	406	—	—	—	—	4,502	6,550,791
24	33,994	—	—	—	8	34,400	20	6,646	—	—	6	18,376	5,116	7,223,508
99	146,230	4	15,478	2	10,446	34	8,768	8	11,784	2	470	—	5,145	6,919,111
30	70,710	2	4,546	2	10,446	25	12,986	4	6,008	10	11,066	—	4,729	6,763,636
45	57,000	4	9,252	2	8,920	92	39,256	6	8,950	12	3,014	—	3,101	3,906,326

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	446	368,410
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	478	375,334
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	670	486,238
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	740	462,922
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	696	446,742
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	836	467,244
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	642	431,316
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,144	649,200
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,231	626,525
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,289	744,863
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,742	1,014,227
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,819	963,964
—	—	—	—	—	—	—	20	3,700	—	—	—	—	2,248	1,162,219
—	—	—	—	—	—	—	114	32,206	—	—	4	360	3,116	1,449,939
—	—	—	—	—	—	—	272	84,220	—	—	46	8,994	2,661	1,235,056
—	—	—	—	—	—	—	219	61,123	—	—	19	2,503	2,661	1,235,056
2	2,048	—	—	—	—	—	284	101,858	—	—	48	6,772	1,736	651,737

重慶 支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	—	—	—	—	24	4,704	—	—	—	—	—	—
1913	—	—	—	—	26	5,096	—	—	—	—	—	—
1914	—	—	—	—	94	26,586	—	—	—	—	—	—
1915	—	—	—	—	116	30,488	—	—	—	—	—	—
1916	6	2,196	—	—	62	19,938	—	—	—	—	2	82
1917	6	852	2	74	80	23,746	16	3,576	—	—	—	—
1918	24	3,140	—	—	—	—	20	5,488	—	—	—	—
1919	80	13,484	—	—	76	26,838	64	18,440	—	—	2	72
1920	136	32,958	—	—	24	11,880	94	22,992	—	—	18	5,928
1921	115	45,732	—	—	1	34	99	33,992	—	—	152	53,340
1922	153	63,259	110	61,534	49	14,670	125	49,361	—	—	202	90,185
1923	142	54,612	48	20,876	81	15,097	161	68,454	—	—	182	92,201
1924	189	70,800	98	42,648	19	3,642	246	89,204	—	—	216	107,869
1925	197	83,931	116	54,928	2	404	344	109,452	—	—	264	120,272
1926	192	80,057	70	38,840	1	31	319	87,255	—	—	310	129,627
1927	28	7,441	62	30,456	127	33,256	105	30,623	—	—	125	47,700

福州

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	294	462,074	168	206,976	548	244,434	—	—	20	102,030	—	—
1913	306	508,012	240	293,478	536	204,654	—	—	16	83,070	—	—
1914	280	460,366	246	293,576	586	258,540	—	—	14	65,022	—	—
1915	270	396,642	228	260,278	674	304,676	—	—	—	—	—	—
1916	212	264,800	186	186,858	664	297,162	2	8,616	—	—	—	—
1917	164	201,096	180	152,370	692	267,512	2	1,904	—	—	2	1,994
1918	158	198,172	174	154,634	582	249,308	6	1,910	—	—	—	—
1919	142	183,536	340	212,804	816	398,558	48	45,732	—	—	—	—
1920	218	271,902	292	203,930	874	513,994	10	9,970	—	—	—	—
1921	214	268,618	504	369,728	738	504,906	6	27,020	—	—	4	5,048
1922	182	251,658	436	414,334	724	471,092	8	41,232	2	7,184	10	14,006
1923	250	369,592	354	380,194	840	564,178	18	84,794	12	51,094	4	2,664
1924	234	336,214	358	369,816	788	513,198	26	102,970	14	57,028	12	7,992
1925	152	189,534	344	383,706	778	497,815	18	64,696	4	20,890	—	—
1926	256	348,014	333	343,653	777	559,357	22	98,262	10	51,422	—	—
1927	218	270,958	286	322,085	699	417,181	10	46,792	10	49,858	—	—

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計		
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24	4,704	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	5,096	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	94	26,586	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	116	30,488	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	22,216	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	104	28,248	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44	8,628	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	222	58,834	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	272	73,758	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	367	133,098	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	639	279,009	
—	—	—	—	—	—	—	—	14	2,662	—	—	—	628	253,902	
—	—	—	—	—	—	—	—	90	25,038	—	—	—	858	339,201	
—	—	—	—	—	—	—	—	215	66,028	—	—	33	6,463	1,171	441,478
—	—	—	—	—	—	—	—	181	55,108	—	—	18	2,458	1,091	393,376
—	—	—	—	—	—	—	—	190	68,024	—	—	23	3,169	660	220,669

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計		
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	
4	4,032	6	4,530	—	—	—	—	2	4,778	—	—	—	1,042	1,028,854	
2	1,688	10	5,730	—	—	—	—	2	3,312	6	15,468	—	1,118	1,115,412	
8	8,850	12	6,876	—	—	—	—	2	5,948	4	10,800	—	1,152	1,109,978	
10	10,732	16	11,636	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,196	983,964	
—	—	12	17,054	2	5,542	—	—	2	2,984	—	—	—	1,030	783,016	
2	1,398	8	6,696	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,050	633,270	
—	—	12	16,188	—	—	—	—	—	—	—	—	2	384	934	620,596
6	4,158	12	6,396	—	—	—	—	—	—	—	—	2	384	1,366	852,068
34	26,644	—	—	6	6,782	—	—	—	—	—	—	—	1,434	1,003,222	
8	6,584	12	9,630	—	—	—	—	6	1,686	—	—	—	1,492	1,193,220	
12	10,544	12	15,938	—	—	—	—	8	2,248	4	1,092	—	1,393	1,229,328	
10	12,060	12	8,484	—	—	—	—	—	—	12	5,332	14	1,988	1,526	1,480,880
6	7,276	16	50,816	—	—	—	—	2	7,780	10	5,234	10	1,420	1,476	1,459,744
16	15,098	18	27,394	—	—	—	—	1	134	—	—	—	1,331	1,199,267	
6	4,398	20	56,690	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,424	1,461,796	
6	16,926	16	33,690	—	—	—	—	—	—	4	7,038	—	1,249	1,169,528	

廈門

支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	938	1,315,818	444	478,944	162	142,078	—	—	8	8,822	—	—
1913	870	1,237,046	440	465,960	168	148,420	2	11,310	22	24,436	—	—
1914	842	1,199,626	466	496,234	176	171,320	4	1,064	24	37,450	—	—
1915	842	1,045,550	380	390,142	196	170,696	2	4,146	—	—	2	1,410
1916	726	958,636	446	492,434	178	188,272	6	12,438	—	—	—	—
1917	564	727,102	562	562,162	148	181,662	14	20,220	—	—	—	—
1918	484	599,242	516	484,104	108	75,894	8	6,650	—	—	—	—
1919	596	816,970	418	418,410	142	126,664	108	118,374	—	—	—	—
1920	816	1,164,905	393	409,019	306	236,378	29	43,021	—	—	—	—
1921	937	1,507,985	596	655,511	231	183,322	51	127,558	—	—	4	5,048
1922	883	1,547,675	640	695,160	257	188,494	77	188,796	—	—	—	—
1923	1,062	1,783,962	562	644,599	192	130,121	89	252,315	4	4,580	2	1,382
1924	1,189	2,107,518	563	628,159	167	151,181	82	234,551	—	—	4	2,740
1925	915	1,828,025	528	633,027	409	289,476	73	197,142	2	7,256	—	—
1926	1,248	2,450,242	609	697,489	772	707,332	75	206,786	—	—	2	772
1927	1,138	2,141,406	550	688,078	300	310,322	100	322,808	—	—	2	2,832

汕頭

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	1,538	1,914,482	432	456,476	56	54,410	—	—	450	467,948	—	—
1913	1,394	1,709,176	442	474,590	74	71,728	2	3,428	432	456,848	—	—
1914	1,428	1,713,330	464	508,070	90	91,328	—	—	282	300,614	—	—
1915	1,428	1,749,926	398	430,202	110	82,802	6	11,002	—	—	4	64
1916	1,520	1,907,664	372	402,458	114	109,782	6	15,240	—	—	2	614
1917	1,134	1,370,470	424	442,234	108	98,110	6	16,908	—	—	—	—
1918	1,046	1,233,952	432	428,794	88	65,490	4	8,292	—	—	—	—
1919	1,378	1,684,676	404	425,038	148	96,432	92	105,212	—	—	4	2,664
1920	1,692	2,113,729	362	414,804	262	186,466	34	38,760	—	—	—	—
1921	2,169	2,720,105	559	707,510	181	174,806	38	92,358	—	—	12	10,958
1922	1,809	2,427,434	555	680,950	260	221,137	21	58,786	—	—	14	12,156
1923	2,460	3,301,304	670	760,986	222	206,169	22	88,486	4	4,580	18	24,432
1924	2,671	3,610,418	703	837,607	171	173,248	16	64,342	—	—	12	8,636
1925	1,463	1,980,502	592	742,902	406	425,873	22	98,318	—	—	2	700
1926	434	602,364	745	921,671	1,018	1,055,573	13	54,408	8	7,362	16	19,006
1927	1,734	2,484,986	661	851,283	555	597,750	17	77,716	16	13,320	18	22,516

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
14	15,418	60	128,946	4	2,646	—	—	14	44,868	—	—	1,644	2,137,540	
16	18,120	70	164,474	—	—	—	—	4	14,514	—	—	—	1,592	2,079,280
20	23,094	52	125,114	2	1,192	—	—	—	—	4	12,352	1,590	2,067,446	
6	6,800	60	157,072	4	7,792	—	—	2	2,490	—	—	1,494	1,786,098	
8	12,156	64	173,240	2	5,542	—	—	4	4,576	—	—	1,434	1,842,294	
10	10,122	74	190,294	—	—	—	—	2	2,490	4	1,862	1,378	1,645,914	
—	—	34	92,658	—	—	—	—	—	—	4	768	1,154	1,259,316	
—	—	58	121,310	—	—	—	—	—	—	10	4,678	1,332	1,606,406	
2	1,666	51	124,643	—	—	—	—	—	—	2	224	1,599	1,979,856	
6	4,752	81	208,299	—	—	—	—	—	—	4	980	1,910	2,693,405	
17	25,243	108	297,968	—	—	—	—	—	—	10	2,730	1,992	2,946,066	
6	6,544	113	304,139	—	—	—	—	6	6,606	18	2,136	2,054	3,136,384	
4	5,316	107	285,831	8	10,840	—	—	2	562	10	766	2,136	3,427,459	
13	13,583	142	402,976	8	9,160	—	—	—	—	2	4,162	2,092	3,384,807	
40	55,112	172	504,568	2	2,290	—	—	10	7,884	—	—	2,930	4,632,475	
30	42,720	198	627,430	—	—	—	—	—	—	—	—	2,318	4,135,641	

年次	諾威		和蘭		丁抹		伊太利		露西亞		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
110	118,516	18	22,434	—	—	—	—	10	29,490	4	2,856	2,618	3,066,612	
98	107,436	26	27,834	—	—	—	—	—	—	4	2,856	2,472	2,853,896	
128	136,104	36	48,168	—	—	—	—	—	—	—	—	2,428	2,797,614	
184	191,036	48	77,058	—	—	—	—	—	—	4	1,088	2,182	2,543,178	
138	149,950	50	86,388	2	5,542	—	—	—	—	—	—	2,204	2,677,638	
102	110,752	52	88,340	—	—	—	—	—	—	16	8,324	1,842	2,135,188	
74	81,242	18	31,936	—	—	—	—	4	1,124	22	6,112	1,688	1,856,942	
62	61,780	30	55,266	—	—	—	—	—	—	10	4,100	2,128	2,435,168	
28	30,244	30	59,432	—	—	4	11,092	2	1,554	82	65,450	2,496	2,921,531	
24	25,906	50	117,880	—	—	—	—	—	—	57	63,098	3,090	3,912,621	
132	141,300	56	131,410	18	31,050	—	—	2	2,846	24	25,756	2,891	3,732,825	
78	89,642	61	149,589	18	31,050	—	—	6	2,678	4	1,746	3,563	4,660,662	
86	98,354	136	341,756	48	75,200	—	—	2	562	29	23,562	3,874	5,233,685	
145	161,789	79	200,329	34	48,610	—	—	12	17,980	32	24,451	2,787	3,701,454	
374	461,910	72	202,324	50	79,290	—	—	74	86,438	9	9,207	2,813	3,499,573	
322	407,473	144	358,818	51	86,980	—	—	28	22,866	—	—	3,551	4,923,708	

廣東

支那各港出入船舶數國

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	5,218	3,607,302	86	105,490	1,990	543,950	100	2,860	60	61,384	766	608,290
1913	5,242	3,614,412	120	143,392	3,010	933,492	158	4,322	34	33,052	342	266,778
1914	5,004	3,482,682	186	257,776	4,398	1,191,730	170	4,794	14	11,680	—	—
1915	4,274	3,273,312	190	250,248	4,906	1,174,236	110	7,184	—	—	10	3,836
1916	4,178	3,133,772	206	287,744	4,674	1,112,206	162	5,286	—	—	—	—
1917	3,862	2,802,544	152	188,800	5,124	1,179,680	138	5,110	—	—	—	—
1918	2,936	2,260,032	94	79,462	4,610	802,282	130	3,966	—	—	—	—
1919	3,924	2,944,060	226	190,020	3,132	731,976	214	6,860	—	—	2	1,994
1920	3,276	2,831,913	126	124,330	1,316	751,997	4	8,290	—	—	6	5,982
1921	3,393	2,961,740	332	509,806	984	534,630	4	15,918	—	—	4	4,540
1922	3,065	2,878,716	393	483,035	1,227	572,654	8	7,670	1	334	48	47,632
1923	3,776	4,633,936	537	618,753	393	371,714	—	—	1	334	75	54,360
1924	4,448	5,374,141	580	711,219	223	282,302	74	12,040	—	—	69	49,808
1925	2,578	3,134,369	539	766,930	764	623,864	10	29,488	8	30,646	48	34,190
1926	1,130	1,744,974	968	1,266,858	1,606	1,177,791	12	50,738	40	56,772	129	120,280
1927	4,281	5,397,217	488	705,573	1,259	889,838	2	1,436	26	22,864	53	53,804

香港

年次	英國		日本		支那		米國		獨逸		佛蘭西	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	10,926	11,990,024	1,184	3,144,388	1,232	756,508	140	521,194	1,272	2,258,108	992	1,102,626
1913	10,824	12,511,226	1,480	3,814,614	1,726	1,182,904	146	541,974	1,194	2,214,906	614	845,592
1914	10,912	12,342,296	1,652	4,228,988	1,974	1,416,458	122	475,334	700	1,333,704	308	496,560
1915	10,658	11,374,906	1,948	4,506,828	2,082	1,424,370	78	338,408	—	—	328	460,484
1919	9,363	10,091,271	2,288	4,202,325	3,170	1,743,454	302	829,810	—	—	319	409,420
1920	9,311	11,608,069	1,848	4,123,947	3,320	1,727,319	569	1,902,862	—	—	310	552,452
1921	10,372	12,766,492	2,590	5,720,869	3,268	1,708,644	481	1,727,555	—	—	303	572,409
1922	9,413	13,420,118	2,497	5,779,078	3,663	1,871,506	513	2,197,895	52	199,620	376	769,094
1924	12,417	18,369,413	2,644	6,423,577	3,062	1,661,917	627	2,982,382	155	623,912	582	1,171,100
1925	7,974	15,321,935	(國別不詳 7,029隻 14,239,832噸)				—	—	—	—	—	—
1926	7,677	14,730,846	1,500	4,491,834	1,379	586,855	473	3,025,583	180	671,429	216	892,392
1927	11,410	16,960,522	2,220	5,857,396	2,638	1,684,271	491	3,001,859	299	971,489	491	1,257,802

旗別累年比較表 (一般航行章程に據るもの)

年次	諾威		和蘭		丁抹		露西亞		葡萄牙		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
70	70,060	16	15,328	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8,306	5,014,664
54	51,362	40	22,920	—	—	—	2	1,554	206	84,872	—	—	9,208	5,161,156
40	48,300	30	18,184	—	—	—	—	—	564	232,368	—	—	10,406	5,247,514
52	53,832	30	20,848	2	6,600	2	1,990	388	123,784	—	—	—	9,964	4,915,870
8	10,008	14	14,370	—	—	—	—	—	338	96,204	—	—	9,580	4,664,590
2	2,228	16	12,764	—	—	—	—	—	316	143,530	—	—	9,610	4,334,656
2	1,748	14	10,260	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,786	3,157,750
16	15,644	10	7,644	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7,524	3,898,193
59	52,897	16	18,954	—	—	—	12	16,592	82	40,168	6	6,516	4,903	3,857,639
32	22,176	30	25,256	—	—	—	—	—	408	206,720	—	—	5,237	4,280,786
62	56,312	20	14,140	—	—	—	—	—	484	247,428	—	—	5,308	4,307,921
101	117,311	20	14,140	10	6,278	2	1,554	819	378,335	306	142,218	6,040	6,338,933	
159	177,289	20	14,296	2	3,970	—	—	1021	450,754	265	166,422	6,861	7,242,241	
221	209,985	10	7,070	6	8,030	24	26,282	433	194,338	147	92,892	4,838	5,158,084	
557	615,274	2	1,414	24	36,760	42	46,656	302	127,371	16	50,360	4,828	5,295,248	
246	327,234	12	8,938	4	6,900	18	16,564	491	234,610	4	8,360	6,884	7,673,338	

年次	諾威		丁抹		伊太利		葡萄牙		和蘭		露國		其他		合計	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
336	346,290	22	57,854	26	62,806	466	141,756	224	492,704	70	207,996	120	381,772	17,010	21,464,036	
378	365,266	26	68,866	14	36,624	446	139,334	256	485,856	68	172,042	126	399,120	17,298	22,778,324	
410	437,442	32	93,812	—	—	396	107,084	248	505,400	40	109,442	84	122,786	16,878	21,719,306	
398	398,682	12	37,268	—	—	398	114,444	264	293,002	30	33,142	18	40,684	16,214	19,022,218	
185	202,761	12	35,440	—	—	314	126,190	226	531,759	19	24,545	34	103,617	16,232	18,300,592	
262	273,191	22	86,820	28	109,024	397	114,809	231	621,864	69	105,953	114	180,797	16,481	21,407,107	
205	210,092	30	113,504	42	156,744	286	61,464	352	967,660	7	32,016	68	123,225	13,004	24,160,674	
345	389,082	73	215,617	44	159,758	273	47,136	406	1,221,262	5	4,521	92	160,504	17,752	26,435,191	
762	872,387	154	354,653	83	308,959	677	222,788	519	1,596,597	—	—	652	687,843	22,334	35,275,528	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15,003	29,561,767	
219	305,265	46	156,050	54	255,740	123	53,729	462	1,568,555	2	482	45	157,100	12,376	26,895,860	
937	1,309,409	96	306,682	52	233,132	147	33,477	500	1,697,816	—	—	61	207,547	19,442	33,571,502	

安東港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	396	88,096	10	5,056	—	—	—	—
1913	446	115,880	16	7,528	6	3,360	—	—
1914	422	104,162	12	6,382	26	31,954	—	—
1915	476	109,796	44	17,462	—	—	—	—
1916	314	48,288	48	16,020	—	—	—	—
1917	326	54,986	62	19,010	—	—	—	—
1918	172	40,478	260	41,170	—	—	—	—
1919	180	45,692	142	27,048	—	—	—	—
1920	68	16,264	382	77,337	256	8,632	—	—
1921	10	2,529	278	100,482	278	8,040	—	—
1922	1	951	350	136,963	400	10,730	—	—
1923	4	2,336	406	150,252	694	12,116	—	—
1924	18	11,084	350	137,370	682	12,508	—	—
1925	56	27,618	312	116,160	676	12,788	—	—
1926	4	2,998	336	119,806	678	12,800	—	—
1927	14	7,864	266	76,750	724	13,722	—	—

大連港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	534	190,770	24	18,232	2	1,368	—	—
1913	726	257,150	32	15,448	4	2,736	—	—
1914	578	243,072	20	13,850	2	2,458	—	—
1915	636	207,388	32	17,134	—	—	—	—
1916	434	140,642	26	8,844	—	—	—	—
1917	474	134,634	30	10,886	—	—	—	—
1918	392	116,010	32	10,286	—	—	—	—
1919	298	89,608	142	39,314	12	3,372	—	—
1920	197	71,861	257	81,062	15	4,215	—	—
1921	139	55,551	497	162,546	2	562	—	—
1922	184	76,822	461	137,674	—	—	—	—
1923	172	66,872	453	135,701	—	—	—	—
1924	245	82,304	428	158,039	—	—	—	—
1925	478	217,666	533	189,538	4	136	—	—
1926	363	167,439	432	170,199	—	—	—	—
1927	374	182,979	472	202,500	—	—	—	—

旗別累年比較表 B (内水航行章程に據るもの)

附表 2

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	406	93,152
—	—	—	—	—	—	—	—	468	126,768
—	—	—	—	—	—	—	—	460	142,498
—	—	—	—	—	—	—	—	520	127,258
—	—	—	—	—	—	—	—	362	64,308
—	—	—	—	—	—	—	—	388	73,996
—	—	—	—	—	—	—	—	432	81,648
—	—	—	—	—	—	—	—	322	72,740
—	—	—	—	—	—	—	—	706	102,233
—	—	—	—	—	—	—	—	566	111,051
—	—	—	—	—	—	—	—	751	148,644
—	—	—	—	—	—	—	—	1,104	164,704
—	—	—	—	—	—	—	—	1,050	160,912
—	—	—	—	—	—	—	—	1,044	156,566
—	—	—	—	—	—	—	—	1,018	135,604
—	—	—	—	—	—	2	452	1,006	98,788

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	560	210,370
—	—	—	—	—	—	—	—	762	275,334
—	—	—	—	—	—	—	—	600	259,380
—	—	—	—	—	—	—	—	668	224,522
—	—	—	—	—	—	—	—	460	149,486
—	—	—	—	—	—	—	—	504	145,520
—	—	—	—	—	—	—	—	422	126,296
—	—	—	—	—	—	—	—	452	132,294
—	—	—	—	—	—	—	—	469	157,138
—	—	—	—	—	—	—	—	638	218,659
—	—	—	—	—	—	—	—	645	214,496
—	—	—	—	—	—	—	—	625	202,573
—	—	—	—	10	3,140	2	2,490	685	245,973
—	—	—	—	28	6,328	—	—	1,043	413,668
—	—	—	—	—	—	—	—	795	337,638
—	—	—	—	—	—	—	—	846	385,479

牛莊(營口)港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	140	96,084	140	93,186	64	43,776	—	—
1913	162	116,216	146	109,042	62	42,408	—	—
1914	138	98,960	196	134,786	2	1,334	—	—
1915	108	60,664	178	120,342	—	—	—	—
1916	56	23,504	198	68,736	10	7,000	—	—
1917	42	12,230	212	71,454	6	1,686	—	—
1918	88	26,972	156	53,558	—	—	—	—
1919	200	63,036	176	63,796	60	16,860	—	—
1920	212	73,550	124	57,818	64	17,984	—	—
1921	不 詳		—	—	—	—	—	—
1922	168	71,058	188	60,224	—	—	—	—
1923	4	2,336	406	150,252	694	12,116	—	—
1924	不 詳		—	—	—	—	—	—
1925	235	113,230	223	103,028	—	—	—	—
1926	166	71,944	233	112,565	5	6,266	—	—
1927	56	21,189	360	182,501	—	—	—	—

秦 皇 島

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	2	738	2	1,204	4	2,736	—	—
1913	6	3,240	14	8,428	—	—	—	—
1914	6	2,556	6	3,496	—	—	—	—
1915	—	—	18	9,518	—	—	—	—
1916	—	—	—	—	—	—	—	—
1917	—	—	—	—	—	—	—	—
1918	8	2,664	—	—	—	—	—	—
1919	2	642	—	—	—	—	—	—
1920	5	1,985	1	543	—	—	—	—
1921	3	222	2	658	—	—	7	5,451
1922	—	—	2	658	—	—	2	1,522
1923	—	—	—	—	—	—	—	—
1924	—	—	—	—	—	—	—	—
1925	2	1,392	—	—	—	—	—	—
1926	—	—	—	—	—	—	—	—
1927	2	3,859	—	—	—	—	6	9,646

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁		抹		米		國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	344	233,046
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	370	267,666
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	30	—	338	235,110
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	286	181,006
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	264	104,240
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	260	85,370
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	244	80,530
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	446	143,842
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	400	149,352
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	356	131,282
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,104	164,704
—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1,101	—	460	217,359
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	656	—	405	191,431
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	416	203,690

丁		抹		米		國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	4,678
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20	11,668
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	6,052
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18	9,518
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	2,528
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	6,331
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	2,180
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1,519	1	1,519
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1,392
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	13,505

天津港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	2	1,426	104	18,392	84	22,843	—	—
1913	—	—	122	21,852	96	26,112	—	—
1914	72	2,160	—	—	98	26,656	—	—
1915	—	—	68	2,040	106	30,500	—	—
1916	—	—	68	2,040	96	26,112	—	—
1917	—	—	28	1,906	96	26,112	—	—
1918	—	—	—	—	104	28,288	—	—
1919	—	—	—	—	94	25,568	—	—
1920	—	—	—	—	100	27,198	—	—
1921	—	—	138	29,312	114	31,008	—	—
1922	—	—	123	22,184	126	37,442	—	—
1923	—	—	291	56,476	—	—	—	—
1924	—	—	349	76,548	—	—	—	—
1925	15	8,273	284	62,710	1	1,122	1	727
1926	34	18,513	438	101,764	2	2,292	—	—
1927	12	8,123	500	114,405	—	—	—	—

龍口港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	—	—	—	—	—	—	—	—
1913	—	—	—	—	—	—	—	—
1914	—	—	—	—	—	—	—	—
1915	90	29,838	96	16,418	4	552	—	—
1916	560	183,878	634	90,774	106	33,112	—	—
1917	594	169,114	640	99,696	100	27,236	—	—
1918	638	182,332	576	93,246	104	28,288	—	—
1919	432	128,958	520	97,208	170	46,866	—	—
1920	343	117,099	763	167,622	180	49,680	—	—
1921	194	73,976	1,012	234,918	170	47,582	—	—
1922	190	73,532	1,154	265,734	188	39,868	—	—
1923	204	79,076	1,102	283,426	126	38,832	—	—
1924	—	不詳	—	—	—	—	—	—
1925	308	134,528	918	253,124	—	—	—	—
1926	241	98,712	874	275,352	—	—	—	—
1927	221	87,625	912	274,235	—	—	—	—

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	190	42,666
—	—	—	—	—	—	6	248	224	48,212
—	—	—	—	—	—	—	—	170	28,816
—	—	—	—	—	—	—	—	174	32,540
—	—	—	—	—	—	—	—	164	28,152
—	—	—	—	—	—	—	—	124	28,018
—	—	—	—	—	—	—	—	104	28,288
—	—	—	—	—	—	—	—	74	25,568
—	—	—	—	91	18,146	—	—	191	45,344
—	—	—	—	207	40,358	—	—	459	100,678
—	—	—	—	—	—	293(獨)	30,380	542	90,006
—	—	291	99,963	262	36,358	—	—	844	192,797
—	—	—	—	270	39,249	—	—	619	115,797
—	—	—	—	734	109,161	—	—	1,035	181,993
—	—	—	—	480	59,178	—	—	1,004	181,747
—	—	—	—	302	814	—	—	814	153,256

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	190	46,808
—	—	—	—	—	—	—	—	1,300	307,764
—	—	—	—	—	—	—	—	1,334	296,046
—	—	—	—	—	—	—	—	1,316	303,510
—	—	—	—	—	—	—	—	1,122	273,032
—	—	—	—	30	7,230	—	—	1,316	341,631
—	—	—	—	56	18,276	—	—	1,432	374,752
—	—	—	—	6	1,962	—	—	1,484	381,060
—	—	—	—	70	20,742	—	—	1,502	422,076
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	68	15,748	—	—	1,294	403,400
—	—	—	—	—	—	—	—	1,115	374,064
—	—	—	—	42	9,492	—	—	1,175	371,352

芝罘港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	636	209,830	352	74,072	6	4,104	—	—
1913	486	184,194	520	89,324	34	30,880	—	—
1914	388	152,372	404	55,702	30	36,870	—	—
1915	432	148,548	564	99,324	12	15,064	—	—
1916	310	77,130	668	67,196	—	—	—	—
1917	348	95,142	496	81,756	—	—	—	—
1918	314	77,998	604	104,366	—	—	—	—
1919	256	66,892	414	85,430	—	—	—	—
1920	140	34,018	610	154,843	—	—	—	—
1921	12	2,556	778	228,110	—	—	—	—
1922	—	—	779	228,735	—	—	—	—
1923	6	2,062	989	273,615	—	—	—	—
1924	不詳	—	—	—	—	—	—	—
1925	65	24,014	838	242,172	3	3,576	—	—
1926	6	3,042	700	208,508	—	—	3	2,413
1927	20	10,586	531	158,666	—	—	—	—

青島港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	16	15,198	10	560	—	—	4	3,536
1913	18	1,490	46	2,576	—	—	2	2,918
1914	不詳	—	—	—	—	—	—	—
1915	38	3,370	—	—	—	—	—	—
1916	22	2,062	—	—	—	—	—	—
1917	88	6,982	2	1,960	2	2,286	—	—
1918	102	7,752	—	—	—	—	—	—
1919	146	18,566	46	4,756	—	—	—	—
1920	111	9,256	5	1,863	—	—	—	—
1921	291	108,094	64	5,490	—	—	—	—
1922	299	127,698	223	24,338	—	—	—	—
1923	80	41,436	431	66,180	—	—	—	—
1924	44	32,938	332	46,859	—	—	12	9,910
1925	58	26,858	216	29,538	—	—	—	—
1926	250	68,991	361	56,043	—	—	2	1,312
1927	584	106,787	303	45,359	—	—	—	—

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	994	288,006
—	—	4	6,856	—	—	—	—	1,044	311,254
—	—	—	—	—	—	8	4,908	830	249,852
—	—	—	—	—	—	—	—	1,008	262,936
—	—	—	—	—	—	—	—	978	144,326
—	—	—	—	—	—	—	—	844	176,898
—	—	—	—	—	—	—	—	918	182,364
—	—	—	—	—	—	—	—	670	152,322
—	—	—	—	—	—	—	—	750	188,861
—	—	—	—	—	—	8(露)	8,556	798	239,222
—	—	—	—	—	—	—	—	779	228,735
—	—	—	—	—	—	4(露)	3,888	999	279,065
—	—	—	—	—	—	—	—	906	269,762
—	—	—	—	—	—	—	—	710	214,237
—	—	—	—	—	—	1	274	551	169,252

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	30	19,294
—	—	—	—	—	—	—	—	168	18,408
—	—	—	—	—	—	—	—	38	3,370
—	—	—	—	—	—	—	—	22	2,062
—	—	—	—	—	—	—	—	92	11,228
—	—	—	—	—	—	—	—	102	7,752
—	—	—	—	—	—	—	—	192	23,322
—	—	—	—	—	—	—	—	116	11,119
—	—	—	—	—	—	—	—	355	113,584
—	—	—	—	—	—	—	—	522	152,036
12	3,288	—	—	—	—	—	—	573	110,904
62	16,988	—	—	2	452	—	—	452	107,147
44	12,056	—	—	—	—	2(獨)	3,432	320	71,934
16	4,384	—	—	—	—	—	—	629	130,730
—	—	—	—	—	—	2(伊)	722	889	152,868

上海港

支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	446	33,248	5,674	76,400	2	2,286	4	4,952
1913	460	90,134	6,264	69,936	—	—	4	5,606
1914	456	74,850	8,460	144,158	50	63,008	24	24,834
1915	408	61,848	10,642	357,192	60	69,622	12	11,866
1916	406	20,764	10,564	123,806	20	19,486	—	—
1917	290	7,284	9,458	106,574	—	—	—	—
1918	190	4,906	8,002	85,710	—	—	—	—
1919	88	2,376	8,606	91,484	—	—	—	—
1920	316	8,500	10,278	117,354	—	—	—	—
1921	266	7,182	9,304	100,118	2	24	—	—
1922	318	8,171	9,374	114,727	—	—	—	—
1923	340	7,942	9,414	101,080	—	—	—	—
1924	284	6,798	8,636	96,272	—	—	—	—
1925	436	35,826	14,884	2,282,339	16	18,512	11	12,856
1926	435	43,969	17,591	2,544,096	27	20,719	25	26,260
1927	423	83,842	14,635	2,195,878	55	5,521	12	11,126

漢口港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	—	—	36	1,780	—	—	—	—
1913	—	—	368	9,754	—	—	—	—
1914	—	—	8,616	227,794	—	—	—	—
1915	—	—	12,640	360,592	—	—	—	—
1916	—	—	10,562	315,792	—	—	—	—
1917	—	—	10,968	348,120	—	—	—	—
1918	2	6	8,530	298,792	206	2,860	—	—
1919	4	12	12,600	411,774	232	4,094	—	—
1920	8	2,848	13,166	449,960	153	3,630	4	4,408
1921	—	—	13,247	445,412	211	5,999	—	—
1922	—	—	16,195	639,434	225	6,866	—	—
1923	2	108	16,849	645,636	310	8,604	—	—
1924	—	—	16,161	631,682	295	8,290	—	—
1925	17	2,404	14,234	583,468	246	7,542	—	—
1926	—	—	9,583	445,034	202	7,562	—	—
1927	—	—	111	5,401	29	1,368	—	—

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	800	8,548	—	—	6,926	125,434
—	—	—	—	840	8,790	—	—	7,568	174,466
—	—	16	4,468	784	8,436	—	—	9,790	319,804
—	—	34	1,644	902	10,292	—	—	12,058	357,192
—	—	8	188	502	5,636	—	—	11,500	169,880
—	—	6	198	406	4,630	—	—	10,160	118,686
—	—	—	—	320	3,666	—	—	8,512	94,282
—	—	—	—	276	3,180	130(伊)	2,470	9,100	99,510
—	—	—	—	262	3,474	—	—	10,856	129,328
—	—	2	6	266	3,462	—	—	9,840	110,792
—	—	—	—	284	3,664	—	—	9,976	114,727
—	—	—	—	374	5,020	—	—	10,128	114,042
—	—	—	—	332	4,334	—	—	9,252	107,404
5	1,370	15	2,295	514	5,856	24(伊)	3,216	15,905	2,362,270
27	7,398	16	2,448	736	8,018	—	—	18,857	2,652,908
—	—	20	2,104	752	9,228	11(伊)	3,971	15,908	2,311,670

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	36	1,780
—	—	—	—	—	—	—	—	368	9,754
—	—	—	—	—	—	—	—	8,616	227,794
—	—	—	—	—	—	—	—	12,640	360,592
—	—	—	—	—	—	—	—	10,562	315,792
—	—	—	—	—	—	—	—	10,968	348,120
—	—	54	800	—	—	—	—	8,792	302,458
—	—	182	5,522	—	—	8(露)	54	13,026	421,456
—	—	116	2,572	—	—	12(露)	132	13,459	463,550
—	—	169	5,691	—	—	—	—	13,627	457,102
—	—	123	4,981	—	—	—	—	16,543	651,281
—	—	209	10,830	—	—	—	—	17,370	665,178
—	—	174	10,596	—	—	—	—	16,630	650,568
—	—	133	7,682	—	—	—	—	14,680	601,096
—	—	142	7,805	—	—	—	—	9,927	460,401
—	—	78	4,592	—	—	—	—	218	11,361

宜昌港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	—	—	124	2,004	—	—	—	—
1913	—	—	656	11,422	—	—	—	—
1914	—	—	1,476	41,544	—	—	—	—
1915	—	—	706	22,786	—	—	—	—
1916	—	—	624	18,590	—	—	—	—
1917	—	—	640	17,412	—	—	—	—
1918	—	—	560	20,040	—	—	—	—
1919	—	—	1,016	30,930	—	—	—	—
1920	—	—	998	39,154	—	—	—	—
1921	—	—	558	29,734	—	—	—	—
1922	—	—	724	40,030	—	—	—	—
1923	—	—	1,056	54,652	—	—	—	—
1924	—	—	1,076	59,254	—	—	—	—
1925	—	—	904	52,186	—	—	—	—
1926	—	—	810	42,602	—	—	—	—
1927	—	—	—	—	—	—	—	—

重慶港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 威	
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
1912	—	—	2	392	—	—	—	—
1913	—	—	2	392	—	—	—	—
1914	—	—	2	260	—	—	—	—
1915	—	—	26	2,072	—	—	—	—
1916	—	—	18	1,186	—	—	—	—
1917	—	—	26	1,054	—	—	—	—
1918	—	—	—	—	—	—	—	—
1919	—	—	8	560	—	—	—	—
1920	—	—	8	560	2	434	—	—
1921	—	—	—	—	95	11,780	—	—
1922	—	—	18	3,558	106	9,982	—	—
1923	8	2,096	44	4,622	117	16,273	—	—
1924	20	5,240	40	4,798	292	32,574	—	—
1925	2	524	9	648	124	17,050	—	—
1926	—	—	36	2,725	171	23,253	—	—
1927	—	—	69	5,673	—	—	—	—

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	124	2,004
—	—	—	—	—	—	—	—	656	11,422
—	—	—	—	—	—	—	—	1,476	41,544
—	—	—	—	—	—	—	—	706	22,786
—	—	—	—	—	—	—	—	624	18,590
—	—	—	—	—	—	—	—	640	17,412
—	—	—	—	—	—	—	—	560	20,040
—	—	—	—	—	—	—	—	1,016	30,930
—	—	—	—	—	—	—	—	998	39,154
—	—	—	—	—	—	—	—	558	29,734
—	—	—	—	—	—	—	—	724	40,030
—	—	—	—	—	—	—	—	1,056	54,652
—	—	—	—	—	—	—	—	1,076	59,254
—	—	—	—	—	—	—	—	904	52,186
—	—	—	—	—	—	—	—	810	42,602

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	2	392
—	—	—	—	—	—	—	—	2	392
—	—	—	—	—	—	—	—	2	260
—	—	—	—	—	—	—	—	26	2,072
—	—	—	—	—	—	—	—	18	1,186
—	—	4	1,016	—	—	—	—	30	2,070
—	—	14	3,852	—	—	—	—	14	3,852
—	—	2	503	22	792	—	—	32	1,860
—	—	—	—	23	1,008	—	—	38	2,002
—	—	—	—	33	1,418	—	—	133	13,198
—	—	36	11,480	114	14,190	—	—	274	39,210
—	—	24	8,457	61	22,120	—	—	254	53,568
—	—	118	27,114	120	16,856	122	38,560	712	125,142
—	—	20	5,628	30	1,020	548	71,172	733	96,042
—	—	43	9,500	—	—	579	66,077	834	101,555
—	—	—	—	—	—	41	3,929	110	9,602

福州港 支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 國		威 成
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	
1912	68	13,056	406	54,752	44	3,212	—	—	—
1913	70	13,440	280	52,070	46	5,050	—	—	—
1914	96	17,544	398	58,710	40	5,296	—	—	—
1915	62	11,634	542	76,606	—	—	—	—	—
1916	84	15,372	546	80,430	—	—	—	—	—
1917	64	11,712	538	85,128	—	—	—	—	—
1918	114	22,158	420	58,758	—	—	—	—	—
1919	110	24,790	658	124,130	2	1,110	—	—	—
1920	20	4,516	730	134,424	4	2,220	—	—	—
1921	24	7,486	704	134,368	—	—	—	—	—
1922	12	2,934	682	134,938	—	—	—	—	—
1923	—	—	682	112,904	—	—	—	—	—
1924	4	1,712	670	121,762	—	—	4	4,238	—
1925	2	636	615	102,083	—	—	—	—	—
1926	—	—	759	118,348	—	—	—	—	—
1927	8	3,691	738	123,345	—	—	—	—	—

厦門港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 國		威 成
	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	
1912	—	—	3,100	176,974	1,820	52,028	—	—	—
1913	2,724	98,766	3,354	184,198	1,664	36,623	—	—	—
1914	2,452	89,992	3,400	174,142	1,652	36,948	—	—	—
1915	2,194	80,992	4,184	235,984	1,618	39,420	—	—	—
1916	2,420	83,322	4,150	233,202	1,698	49,304	—	—	—
1917	1,608	56,492	4,192	201,630	1,376	39,272	—	—	—
1918	146	4,562	4,184	151,904	1,122	29,314	—	—	—
1919	886	45,820	4,612	149,136	1,586	71,276	—	—	—
1920	470	18,882	5,293	216,501	1,422	43,067	—	—	—
1921	1,337	54,634	5,723	267,866	1,401	52,714	—	—	—
1922	1,619	47,346	6,233	244,355	1,396	47,796	—	—	—
1923	1,093	45,214	4,587	196,627	921	37,721	—	—	—
1924	820	34,793	6,361	212,697	539	6,559	—	—	—
1925	1,112	36,934	9,618	343,073	956	10,131	—	—	—
1926	1,126	45,133	10,169	378,237	811	8,376	—	—	—
1927	1,647	72,991	10,743	444,243	536	6,564	—	—	—

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	—	—	518	71,020
—	—	—	—	—	—	—	—	396	70,560
—	—	—	—	—	—	—	—	534	81,550
—	—	—	—	—	—	—	—	604	88,240
—	—	—	—	—	—	—	—	630	95,802
—	—	—	—	—	—	—	—	602	96,840
—	—	—	—	—	—	—	—	534	80,916
—	—	—	—	—	—	—	—	778	150,030
—	—	—	—	—	—	—	—	754	141,160
—	—	—	—	—	—	—	—	728	141,854
—	—	—	—	—	—	—	—	694	137,872
—	—	—	—	—	—	—	—	682	112,904
—	—	—	—	6	8,996	14(葡)	1,988	698	133,696
—	—	—	—	—	—	1(伊)	134	618	102,853
—	—	—	—	—	—	—	—	759	118,348
—	—	—	—	—	—	—	—	746	127,036

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數	隻 數	噸 數
—	—	—	—	—	—	2,820	101,964	7,740	330,966
—	—	—	—	—	—	126(和)	3,654	7,868	323,246
—	—	16	944	—	—	300(〃)	8,700	7,820	310,726
—	—	24	1,416	—	—	618(〃)	17,922	8,633	375,734
—	—	—	—	—	—	458(〃)	13,282	8,726	379,110
—	—	—	—	—	—	226(〃)	6,542	7,402	303,936
—	—	—	—	—	—	636(西葡)	35,154	6,088	220,934
—	—	—	—	—	—	706(〃)	69,280	7,790	335,512
—	—	—	—	—	—	1,016(〃)	82,502	8,201	365,952
—	—	—	—	—	—	489(〃)	73,959	8,950	449,173
—	—	—	—	—	—	230(葡)	62,790	9,528	402,287
—	—	—	—	—	—	218(〃)	81,382	6,819	360,944
—	—	—	—	—	—	294(〃)	92,710	8,014	346,759
—	—	—	—	—	—	356(西葡)	14,691	12,042	404,829
—	—	—	—	—	—	—	—	12,106	431,746
—	—	—	—	—	—	—	—	12,926	523,803

汕頭港

支那各港出入船舶數國

年次	日 本		支 那		英 國		諸 國		威 成	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	—	—	7,232	186,318	2,272	70,204	—	—	—	—
1913	—	—	7,672	202,616	2,316	74,010	—	—	—	—
1914	—	—	9,604	305,056	28	4,536	—	—	—	—
1915	—	—	9,812	351,834	172	27,864	—	—	—	—
1916	1,348	49,662	7,816	297,752	—	—	—	—	—	—
1917	—	—	6,762	229,800	978	70,650	—	—	—	—
1918	—	—	6,900	227,340	1,350	110,842	—	—	—	—
1919	—	—	7,566	261,584	1,110	91,228	—	—	—	—
1920	—	—	6,975	246,081	1,292	105,662	—	—	—	—
1921	—	—	8,363	287,739	816	66,094	—	—	—	—
1922	—	—	13,308	369,801	—	—	—	—	—	—
1923	252	3,456	24,888	314,759	—	—	—	—	—	—
1924	414	7,732	42,691	1,076,774	—	—	—	—	—	—
1925	896	13,932	13,961	488,434	—	—	—	—	—	—
1926	914	15,164	26,709	817,270	—	—	—	—	—	—
1927	540	9,708	17,429	772,500	—	—	—	—	—	—

廣 東 港

年次	日 本		支 那		英 國		諸 國		威 成		丁 抹	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
1912	—	—	49,560	781,646	196	13,972	—	—	—	—	—	—
1913	2	4	56,638	860,178	164	9,544	26	390	—	—	—	—
1914	54	810	60,014	933,866	200	10,354	—	—	—	—	—	—
1915	43	720	63,624	955,368	570	22,178	—	—	—	—	—	—
1916	66	990	49,858	670,680	500	13,966	—	—	—	—	—	—
1917	130	1,862	57,922	843,928	946	23,598	—	—	—	—	—	—
1918	123	1,740	54,572	785,174	1,506	30,492	—	—	—	—	—	—
1919	83	972	56,332	822,892	1,342	25,128	—	—	—	—	—	—
1920	52	468	52,918	810,579	908	16,160	—	—	—	—	—	—
1921	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1922	—	—	40,337	543,475	1,070	19,746	—	—	—	—	—	—
1923	12	232	11,444	150,377	1,369	21,470	—	—	—	—	61	1,265
1924	343	5,058	8,513	90,638	7,088	208,010	—	—	—	—	—	—
1925	234	3,827	4,155	41,099	5,984	173,199	—	—	—	—	80	16,000
1926	669	15,852	23,504	377,620	2,322	63,886	—	—	—	—	18	399
1927	394	9,940	44,761	644,464	1,909	56,034	—	—	—	—	50	1,000

旗別累年比較表 (内水航行章程に據るもの)

丁 抹		米 國		佛 蘭 西		其 他		合 計	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
—	—	—	—	—	—	—	—	9,504	256,522
—	—	—	—	—	—	—	—	9,988	276,626
—	—	—	—	80	3,200	—	—	9,712	312,792
—	—	—	—	2,048	77,928	—	—	12,032	457,626
—	—	—	—	2,442	75,936	—	—	11,606	423,350
—	—	—	—	2,300	70,600	—	—	10,040	371,050
—	—	—	—	2,250	73,160	—	—	10,500	411,342
—	—	—	—	2,026	64,400	—	—	10,702	417,212
—	—	—	—	2,036	74,360	—	—	10,303	426,103
—	—	—	—	1,962	67,216	—	—	11,141	421,049
—	—	—	—	1,896	67,880	—	—	15,204	437,681
—	—	—	—	1,062	42,520	—	—	26,202	360,735
—	—	—	—	—	—	—	—	43,105	1,084,506
—	—	—	—	—	—	—	—	14,857	502,366
—	—	—	—	—	—	—	—	27,623	832,434
—	—	—	—	—	—	—	—	17,969	782,208

米 國		佛 蘭 西		獨 逸		葡 萄 牙		其 他		合 計	
隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
250	9,672	—	—	—	—	—	—	4	8	50,010	805,298
323	11,002	—	—	—	—	—	—	—	—	57,158	881,118
170	4,756	—	—	—	—	—	—	—	—	60,438	949,786
202	5,020	—	—	—	—	—	—	—	—	64,444	983,286
136	3,652	—	—	—	—	—	—	—	—	50,560	689,288
220	4,784	—	—	—	—	—	—	—	—	59,218	874,172
354	4,722	—	—	—	—	—	—	—	—	56,560	822,128
232	4,876	—	—	—	—	—	—	—	—	58,044	853,868
300	8,118	57	815	—	—	—	—	—	—	54,235	836,140
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,415	53,471	2,642	32,125	—	—	31	401	1,448	39,368	48,943	691,586
591	18,387	10,294	148,035	—	—	5,652	144,542	—	—	29,423	484,808
702	20,363	12,824	143,744	1,350	14,199	7,626	189,969	1,917	34,072	40,363	706,053
304	11,763	7,396	86,586	2,744	25,433	5,233	92,576	2,977	53,999	29,137	504,487
112	7,098	6,371	79,679	4,339	53,529	5,734	104,602	1,018	22,809	49,087	725,474
123	7,335	1,354	16,744	4,610	61,008	2,003	27,165	—	—	55,204	823,690

日本船舶支那各港出入割合表 附表 3

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸	艘	噸	艘	噸	艘	噸	艘
安東	243,578	12	201,080	10	215,656	7	138,300	4
大連	3,677,116	186	3,407,234	168	5,995,916	203	8,181,515	240
牛莊	852,582	43	891,723	19	313,588	11	402,472	12
秦皇島	384,048	19	863,128	42	841,157	29	802,782	24
天津	754,640	38	762,556	38	1,343,940	45	1,864,054	55
龍口	—	—	143,903	7	91,075	3	187,640	5
芝罘	1,178,490	60	515,188	25	380,575	13	684,366	20
青島	470,894	24	1,058,530	52	1,987,601	67	2,959,163	87
上海	5,057,914	256	5,237,695	258	7,445,980	252	8,790,956	258
漢口	1,698,420	86	1,692,172	83	1,813,705	61	1,416,001	41
宜昌	169,152	9	174,534	9	227,726	8	160,271	5
重慶	—	—	15	—	37,569	1	30,456	1
福州	306,918	15	210,522	10	386,109	13	325,776	9
廈門	564,726	28	523,688	26	695,075	24	761,069	22
汕頭	474,590	24	435,688	21	751,015	25	860,991	25
廣東	148,396	7	200,512	10	619,772	21	715,513	21
香港	3,814,614	193	4,506,823	222	6,423,577	217	5,857,396	171
合計	19,796,078	1,000	20,325,046	1,000	29,570,036	1,000	34,138,721	1,000

英國船舶支那各港出入割合表 附表 4

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸	艘	噸	艘	噸	艘	噸	艘
安東	52,032	2	48,769	2	129,295	3	81,064	2
大連	524,648	15	287,904	10	775,353	17	921,802	21
牛莊	498,278	14	212,548	7	332,263	7	228,322	5
秦皇島	366,034	11	331,864	11	433,402	9	357,270	8
天津	922,178	27	735,116	26	1,193,001	26	1,334,012	31
龍口	—	—	23,115	1	49,172	1	34,368	1
芝罘	1,233,290	37	1,072,933	37	1,349,182	30	1,227,634	28
青島	834,938	24	246,866	9	737,800	16	999,477	23
上海	7,805,910	226	6,088,130	213	10,082,442	221	9,019,558	208
漢口	2,341,382	68	2,318,442	81	2,905,395	64	1,834,949	42
宜昌	131,268	4	199,820	7	467,068	10	128,664	3
重慶	—	—	3,934	—	81,199	2	7,441	—
福州	513,062	15	249,071	9	283,123	6	270,958	6
廈門	1,273,674	37	875,217	31	1,786,016	39	2,147,970	49
汕頭	1,783,186	52	1,649,454	58	2,321,171	62	2,484,986	57
廣東	3,623,956	105	2,906,816	101	3,881,064	85	5,453,251	126
香港	12,511,226	363	11,374,906	397	18,369,413	402	16,960,522	390
合計	34,465,062	1,000	28,629,955	1,000	45,681,359	1,000	43,492,243	1,000

支那船舶支那各港出入割合表

附表 5

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸	艘	噸	艘	噸	艘	噸	艘
安東	60,322	6	101,822	9	284,613	17	283,332	16
大連	69,246	7	216,710	18	1,018,417	62	1,204,310	66
牛莊	294,696	31	206,665	18	430,130	26	713,320	39
秦皇島	45,702	5	197,662	17	373,372	23	472,130	26
天津	458,822	48	357,012	30	792,662	48	841,731	46
龍口	—	—	522,054	45	274,713	17	350,388	19
芝罘	932,980	98	796,511	63	1,422,628	86	1,121,172	62
青島	59,970	6	20,336	2	279,926	17	304,302	17
上海	2,970,464	314	3,418,324	292	5,246,450	318	6,633,955	363
漢口	668,488	71	1,404,006	120	2,051,148	124	300,528	16
宜昌	63,012	7	112,790	10	165,112	10	106,923	6
重慶	5,488	1	21,176	2	24,301	2	38,929	2
福州	256,724	27	388,454	33	631,449	38	540,526	30
廈門	327,618	35	332,009	28	441,442	27	754,570	41
汕頭	274,344	29	364,185	31	747,850	45	1,370,250	75
廣東	1,793,670	190	1,815,684	155	642,851	39	1,534,302	84
香港	1,182,904	125	1,424,370	122	1,661,917	101	1,684,271	92
合計	9,464,450	1,000	11,699,770	1,000	16,488,981	1,000	18,254,989	1,000

米國船舶支那各港出入割合表

附表 6

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸	艘	噸	艘	噸	艘	噸	艘
安東	—	—	—	—	—	—	—	—
大連	4,146	3	20,812	16	405,890	52	423,622	52
牛莊	—	—	4,627	3	27,879	4	48,354	6
秦皇島	35,716	29	32,985	25	34,261	4	62,176	8
天津	—	—	36,575	28	372,098	47	347,862	43
龍口	—	—	—	—	—	—	—	—
芝罘	84,536	68	15,296	11	25,219	3	78,452	9
青島	74,628	60	67,556	51	253,940	32	310,320	38
上海	378,318	304	530,704	438	2,953,443	376	3,214,703	394
漢口	76,200	61	108,835	82	223,010	28	116,273	14
宜昌	19,608	16	26,260	20	116,316	15	71,456	9
重慶	—	—	6,576	5	80,628	10	30,623	4
福州	—	—	11,632	9	64,142	8	46,792	6
廈門	11,310	9	32,648	25	200,072	26	322,803	39
汕頭	3,423	3	31,331	24	80,458	10	77,716	9
廣東	15,324	12	10,292	8	33,820	5	8,771	1
香港	541,974	435	333,408	255	2,932,382	330	3,001,859	368
合計	1,245,188	1,000	1,324,537	1,000	7,853,558	1,000	8,161,732	1,000

獨逸船舶支那各港出入割合表

附表 7

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸		噸		噸		噸	
安東	—	—	—	—	—	—	—	—
大連	336,288	56	—	—	239,416	126	690,960	163
牛莊	4,356	1	—	—	6,162	3	22,420	5
秦皇島	10,166	1	—	—	44,214	23	283,314	67
天津	275,382	40	—	—	171,862	90	359,316	84
龍口	—	—	—	—	—	—	—	—
芝罘	239,616	35	—	—	69,189	36	177,532	42
青島	1,171,760	170	—	—	187,846	98	516,400	122
上海	1,641,012	237	165	79	470,177	248	997,535	235
漢口	365,258	53	1,923	920	50,612	27	80,030	19
宜昌	4,266	1	2	1	—	—	—	—
重慶	—	—	—	—	—	—	—	—
福州	83,070	12	—	—	27,239	14	49,858	12
廈門	24,436	3	—	—	2,367	1	—	—
汕頭	456,848	66	—	—	916	—	13,320	3
廣東	33,052	5	—	—	14,190	7	83,872	20
香港	2,214,906	320	—	—	623,912	327	971,489	228
合計	6,910,416	1,000	2,090	1,000	1,908,102	1,000	4,246,046	1,000

諾威船舶支那各港出入割合表

附表 8

	戰前 (1913年)		戰時 (1915-19年平均)		戰後 (1921-25年平均)		現在 (1927年)	
	噸		噸		噸		噸	
安東	—	—	—	—	—	—	—	—
大連	45,216	44	18,177	19	57,449	28	82,512	21
牛莊	24,203	23	6,029	6	24,751	12	38,672	10
秦皇島	109,922	106	95,469	98	291,836	142	711,580	185
天津	47,726	46	20,509	21	53,947	26	38,820	10
龍口	—	—	—	—	—	—	—	—
芝罘	27,160	26	3,445	3	2,829	1	35,042	9
青島	22,958	22	3,534	4	39,406	19	66,336	17
上海	200,216	192	132,022	135	429,041	208	719,105	187
漢口	19,176	18	154,331	158	47,332	23	57,000	15
宜昌	—	—	—	—	—	—	—	—
重慶	—	—	—	—	—	—	—	—
福州	1,688	2	3,318	3	11,160	6	16,926	4
廈門	18,120	17	5,816	6	11,088	5	42,720	11
汕頭	107,436	103	118,952	122	103,398	50	407,473	106
廣東	51,752	50	16,692	17	116,615	57	327,234	85
香港	365,266	351	393,632	408	872,337	423	1,309,409	340
合計	1,040,842	1,000	976,976	1,000	2,061,239	1,000	3,852,829	1,000

日本船舶支那各港

	安東	大連	牛莊	秦皇島	天津	龍口	芝罘	青島
1912	188,980	2,471,318	592,848	151,680	610,230	—	902,332	300,284
1913	243,578	3,677,116	852,582	384,732	754,640	—	1,178,490	470,894
1914	232,548	3,754,866	817,726	833,444	1,001,318	—	1,337,648	—
1915	297,226	3,470,604	641,874	581,876	833,070	33,856	785,862	360,692
1916	182,836	3,074,474	357,346	672,598	792,100	189,700	629,536	1,005,714
1917	149,416	3,012,090	204,596	903,580	676,166	172,578	510,276	1,124,174
1918	170,044	3,462,164	250,514	994,060	670,558	190,162	370,690	1,245,850
1919	205,880	4,017,086	504,284	1,163,528	835,884	133,270	279,584	1,556,222
1920	142,244	3,863,407	322,018	1,649,568	735,884	122,962	251,986	1,825,481
1921	198,794	4,671,757	312,696	1,410,954	1,112,954	81,708	215,572	1,781,066
1922	227,486	5,675,762	317,778	733,129	1,257,992	88,152	283,038	2,113,009
1923	227,954	5,882,459	212,984	1,126,845	1,202,564	110,212	375,864	1,735,642
1924	204,260	6,302,777	204,670	485,954	1,297,416	—	423,224	2,136,648
1925	219,786	7,446,324	519,812	443,905	1,810,330	179,946	600,128	2,171,638
1926	118,928	7,763,591	493,936	332,066	1,820,570	222,996	530,648	2,630,117
1927	133,300	8,181,515	402,472	802,782	1,864,054	121,993	634,366	2,959,163

出入數累年比較表 (附表9)

上海	漢口	宜昌	重慶	福州	廈門	汕頭	廣東	香港
4,233,208	1,466,502	170,396	—	220,032	478,944	456,476	105,490	3,144,383
5,057,914	1,698,420	169,152	—	306,918	564,726	474,590	148,396	3,814,614
4,746,880	1,714,276	190,378	—	311,120	586,226	508,070	258,586	4,228,988
5,165,678	1,691,214	164,768	—	271,912	471,134	430,202	250,968	4,506,828
5,241,244	1,581,412	163,844	—	202,230	575,756	452,120	288,734	—
5,223,702	1,664,794	158,526	74	164,082	783,594	442,234	190,662	—
5,121,658	1,716,896	200,278	—	176,792	488,666	428,794	81,202	—
5,423,662	1,806,542	185,256	—	237,594	464,230	425,038	190,992	4,202,325
6,159,569	1,843,820	161,712	—	208,446	427,901	414,804	124,798	4,123,947
6,992,436	1,713,966	177,806	—	377,214	710,145	707,510	509,806	5,720,869
7,004,523	1,792,415	265,168	61,534	417,268	742,506	680,950	483,035	5,779,078
7,587,723	1,724,161	196,945	22,972	380,194	689,813	764,442	618,935	—
7,575,333	1,939,863	241,022	47,888	371,528	662,952	845,339	716,277	6,423,577
8,069,885	1,898,122	257,688	55,452	384,342	669,961	756,834	770,757	—
9,372,751	1,777,801	214,995	33,840	343,653	742,622	936,835	1,282,710	4,491,834
8,790,956	1,416,001	160,271	30,456	325,776	761,069	860,991	715,513	5,857,396

英國船舶支那各港

	安東	大連	牛莊	秦皇島	天津	龍口	芝罘	青島
1912	74,656	605,812	510,566	282,902	940,068	—	1,293,958	908,214
1913	52,032	524,648	498,278	366,034	922,178	—	1,283,290	834,938
1914	95,000	560,646	383,282	458,228	1,076,548	—	1,222,146	欠
1915	42,250	475,230	581,210	444,912	937,998	552	1,243,530	71,858
1916	83,638	264,256	335,842	369,306	764,274	34,512	1,122,600	136,822
1917	35,516	226,578	194,052	257,134	589,592	23,360	1,057,366	317,604
1918	29,722	116,266	223,542	217,768	583,164	23,288	853,126	198,720
1919	52,718	357,188	458,058	370,198	800,552	43,864	1,088,292	509,326
1920	99,612	484,746	266,452	342,941	873,771	49,680	1,200,128	601,302
1921	112,150	410,074	312,696	308,915	1,025,958	70,336	1,109,942	457,532
1922	159,566	854,707	246,720	357,818	1,224,962	54,488	1,352,338	720,650
1923	158,572	908,480	222,764	521,401	1,220,741	69,968	1,492,540	768,210
1924	118,424	782,793	204,670	542,764	1,228,115	26,852	1,579,692	822,826
1925	97,762	920,147	406,582	461,110	1,265,229	24,218	1,211,400	919,781
1926	111,744	1,111,920	428,308	323,703	1,303,716	124,284	1,622,794	1,016,496
1927	81,064	921,802	381,283	357,270	1,234,012	34,368	1,227,634	999,477

出入數累年比較表 (附表 10)

上海	漢口	宜昌	重慶	福州	廈門	汕頭	廣東	香港
7,616,386	2,343,554	141,004	—	465,286	1,367,846	1,984,686	3,621,274	11,990,024
7,742,902	2,341,382	131,268	—	513,062	1,273,674	1,783,186	3,123,956	12,511,226
7,916,708	2,480,228	189,280	—	460,366	1,236,574	1,717,866	3,493,036	12,342,296
6,845,734	2,506,452	171,098	—	396,642	1,084,970	1,777,790	3,295,490	11,374,906
6,593,812	2,341,188	172,486	2,196	264,800	1,007,940	1,907,664	3,152,738	—
5,595,196	2,207,362	169,366	852	201,096	766,374	1,441,120	2,826,142	—
4,476,890	2,127,198	184,712	3,140	193,172	628,556	1,344,794	2,290,524	—
6,929,016	2,410,010	301,438	13,484	184,646	888,246	1,775,904	2,969,188	10,091,271
8,257,554	2,567,241	310,354	33,392	274,122	1,212,972	2,219,391	2,848,073	11,608,069
8,686,505	2,588,767	352,692	57,512	268,618	1,560,699	2,786,199	2,961,740	12,766,492
10,129,497	2,982,560	433,274	73,241	251,658	1,595,471	2,427,434	2,898,462	13,420,118
10,648,278	3,020,686	453,854	70,885	369,592	1,821,633	3,301,304	4,655,406	—
11,691,211	3,195,745	517,731	103,374	336,214	2,114,072	3,610,418	5,582,151	18,369,413
9,256,720	2,739,217	577,791	100,931	189,534	1,838,156	1,980,502	3,307,568	15,321,935
10,921,825	3,264,340	549,725	103,310	348,014	2,458,618	602,364	1,808,860	14,730,846
9,019,558	1,834,949	128,664	7,441	270,958	2,147,970	2,484,986	5,453,251	16,960,522

支那船舶支那各港

	安東	大連	牛莊	秦皇島	天津	龍口	芝罘	青島
1912	49,192	83,354	252,456	6,406	371,948	—	854,164	53,090
1913	60,322	69,246	294,696	50,702	458,822	—	932,980	59,970
1914	82,560	122,558	281,936	66,362	484,784	—	1,013,690	欠
1915	100,800	142,770	230,780	89,924	410,326	17,680	889,224	—
1916	100,588	176,716	181,864	71,864	299,966	117,410	720,272	7,928
1917	67,518	211,066	187,364	237,216	319,776	121,578	704,394	32,120
1918	94,272	250,108	181,424	145,162	320,040	126,426	769,598	15,782
1919	145,930	302,892	251,894	444,144	434,952	142,922	898,066	45,852
1920	212,245	582,548	281,992	191,992	609,122	217,162	1,280,568	108,933
1921	281,150	732,406	欠	275,261	698,388	307,566	1,399,944	176,028
1922	283,631	1,075,968	341,230	344,220	672,378	328,572	1,512,720	199,644
1923	299,998	1,180,412	554,872	572,063	770,903	348,984	1,571,367	211,448
1924	286,064	1,002,173	欠	326,983	837,508	欠	欠	335,652
1925	272,798	1,101,129	598,154	348,339	984,133	325,586	1,496,082	476,335
1926	244,688	1,016,520	588,810	325,549	815,048	315,726	1,088,986	262,631
1927	283,332	1,204,310	713,320	472,130	841,781	350,338	1,121,172	304,302

出入數累年比較表 (附表 11)

上海	漢口	宜昌	重慶	福州	廈門	汕頭	廣東	香港
2,955,700	521,124	43,404	5,096	299,186	319,052	240,728	1,325,596	756,508
2,970,464	668,488	63,012	5,488	256,724	327,618	274,344	1,793,670	1,182,904
3,373,508	1,146,828	127,170	26,846	317,250	345,462	396,384	2,125,596	1,416,458
3,724,290	1,388,202	125,942	32,560	381,282	406,680	434,636	2,129,604	1,424,370
3,280,504	1,330,166	116,192	21,124	377,592	416,864	407,534	1,782,886	欠
3,257,796	1,443,682	121,242	24,800	352,640	333,292	327,911	2,023,608	欠
2,979,912	1,199,768	51,528	—	308,066	227,798	292,830	1,587,456	欠
3,849,116	1,658,212	149,044	27,398	522,688	275,800	358,016	1,554,868	1,743,454
2,766,030	1,601,977	140,505	12,440	648,418	452,879	432,547	1,562,576	1,727,319
4,349,327	1,852,230	116,827	34	639,274	451,188	462,545	欠	1,708,644
4,843,990	2,181,121	156,535	18,228	606,030	427,677	590,938	1,119,129	1,871,506
5,349,579	2,084,940	143,415	19,719	677,082	326,748	520,928	522,591	欠
3,872,586	2,571,545	160,356	8,440	634,960	363,878	1,250,022	372,940	1,661,917
7,816,766	2,350,217	248,427	1,052	599,898	632,549	914,307	808,029	欠
7,424,377	1,662,550	175,303	2,756	677,705	1,085,569	1,872,843	1,555,411	586,855
6,633,955	300,528	106,923	38,929	540,526	754,570	1,370,250	1,534,302	1,684,271

終